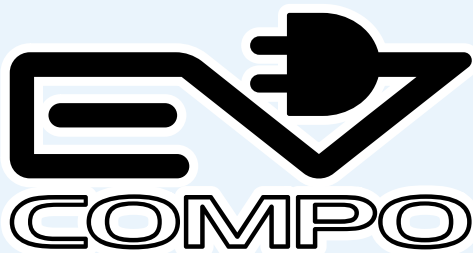




お客様保管用

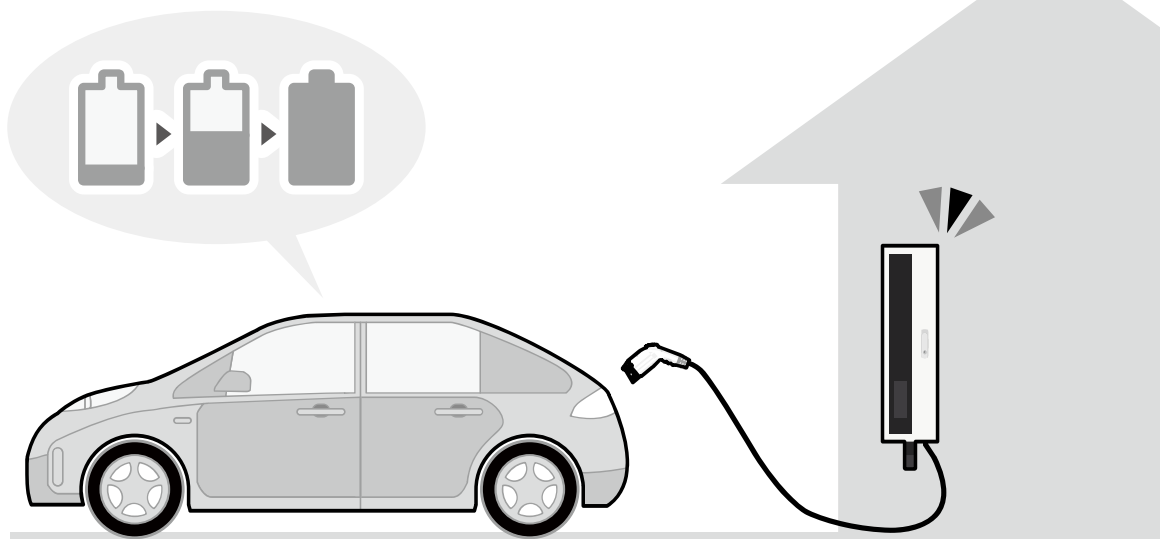



品番：ECPW
ECPS

取扱説明書

第5版 2017年11月

プライムシリーズ



このたびは、“ プライムシリーズ（以下 EV COMPO）”をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

対応する車種については、当社ホームページのEV充電用電気設備にてご確認ください。

本取扱説明書では電気自動車とプラグインハイブリッドをEV、コントロールボックス付き充電ケーブルを充電ケーブルと記載しております。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本取扱説明書に記載されていない操作または取り扱いをされた場合、理由のいかんにかかわらず、事故や故障の責任は負いかねますので、ご了承ください。また本取扱説明書は、大切に保管してください。

もくじ

はじめに

使用上のご注意	3
安全上のご注意	4～5
各部の名称とはたらき	6～8

正しい充電のしかた

充電ケーブルの収納・取外方法	9～11
充電前に	12～13
充電開始	14
充電完了後の片付け	15～17

必要なときに

ライト付キーについて	18～19
お手入れ	20
定期点検	21
透明カバーの取り外し	21
長期間使用しないとき	22
仕様・定格	23
お問い合わせ先	裏表紙

使用上のご注意

必ず、お守りください

ご使用、保守・点検にあたってのお願いです。
以下を必ずお読みいただき、お守りください。



- ご使用の際は取扱説明書にしたがって、正しい取り扱いをしてください。
- 本製品の仕様は国内向けとなっております。
海外ではご使用いただけません。
- 内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、
ご指摘くださるようお願いいたします。
- 本取扱説明書に記載されている、仕様をはじめとする各事項は予告なく変更すること
もございます。
あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって生じた故障など、
当社は一切その責任を負いかねます。
あらかじめご了承ください。
- 充電ケーブルについては充電ケーブルに付属されている説明書をお読みのうえ、
正しい取り扱いをしてください。
- 搭載機器については個別の説明書をお読みのうえ、正しい取り扱いをしてください。
- 取扱説明書に他社製品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、
記載商品の使用を強制するものではありません。

安全上のご注意



必ず、お守りください

お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害は次のように想定されます。それぞれの表示と意味を区別して、説明しています。



 警告	死亡または重傷の発生が想定される内容です。
 注意	中程度の障害や軽症の発生または物的損害のみが想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の絵表示で区別して、説明しています。


 してはいけない禁止している内容
 必ずしなければならない強制の内容

警告


保守・点検時は

	<ul style="list-style-type: none">■ 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。■ 活線工事はしないでください。 感電や短絡による人身事故の恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none">■ 導電部の接続ねじは別紙『EV COMPO 施工説明書』の適正締め付けトルクの範囲内で定期的に増し締めしてください。 ねじが緩んでいると発熱し、火災、故障、誤作動の原因となります。■ 外部信号や連動回路により、突然動作することがあります。 電源や信号を OFF 状態にして作業してください。■ 漏電遮断器を使用している場合、保守点検時にはテストボタンによる動作確認をしてください。

異常・故障時は

	<ul style="list-style-type: none">■ 煙が出たり、変な臭いや音がしたり、過熱、発熱したときはすぐに使用を中止してお買い求めの販売店、または技術相談専用テレホンサービスにご連絡ください。 火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
---	---

修理・再設置時は

	<ul style="list-style-type: none">■ 本製品の修理・再設置は、お買い求めの販売店、または技術相談専用テレホンサービスにご連絡ください。 火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
---	--

⚠ 警告

ご使用・お手入れ時は

- | | |
|---|--|
| ⊘ | <ul style="list-style-type: none"> ■ 本製品を自分で分解、改造または修理して使用しないでください。
火災、感電、故障や誤作動の原因となります。 ■ ぬれた手で操作したり、ぬれた差込プラグを充電コンセントに差し込まないでください。
火災、感電、故障や誤作動の原因となります。 ■ 本製品の内部に液体をかけたり、異物をいれないでください。
火災、感電、故障や誤作動の原因となります。 ■ EV 充電以外に他の目的で使用しないでください。
火災、感電、故障や誤作動の原因となります。 ■ 破損させないでください。また破損した部品は使用しないでください。
破損しているときはお買い求めの販売店に修理の依頼をしてください。 ■ 本製品の上に乗ったり、ものを置いたり、ひっかけたりしないでください。
キズがつくことがあります。また故障の原因となります。 ■ 小さなお子様だけで使用しないでください。
火災、感電、故障や誤作動の原因となります。 |
|---|--|

⚠ 注意

保守・点検時は

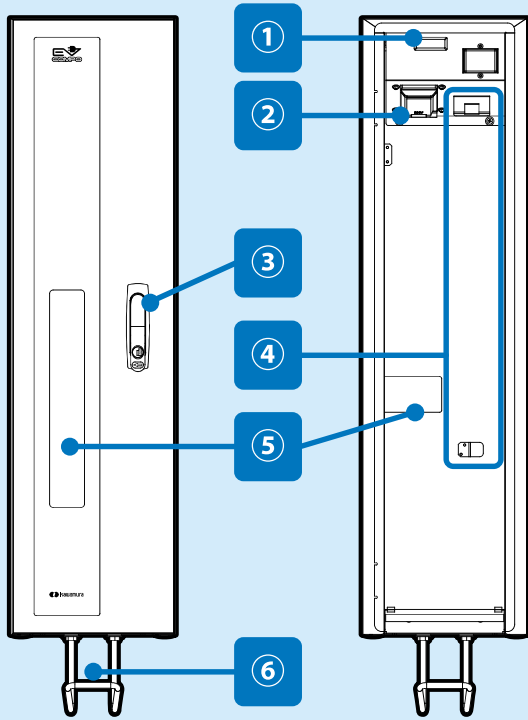
- | | |
|---|---|
| ⊘ | <ul style="list-style-type: none"> ■ 弱電回路は絶縁抵抗測定をしてはいけません。
機器が故障します。 |
| ! | <ul style="list-style-type: none"> ■ 保守・点検時に取り外した端子カバー・保護カバー・相間バリア等は必ず元の位置に戻してください。
感電や短絡事故の恐れがあります。 ■ 保護継電器など使用条件にあわせて再設定してください。 ■ ヒューズが溶断した場合には、必ず同容量・同型式のものと交換してください。
機器損傷の恐れがあります。 ■ 回路の試験完了後は、必ず機器を所定のモードに正しく設定してください。 |

ご使用・お手入れ時は

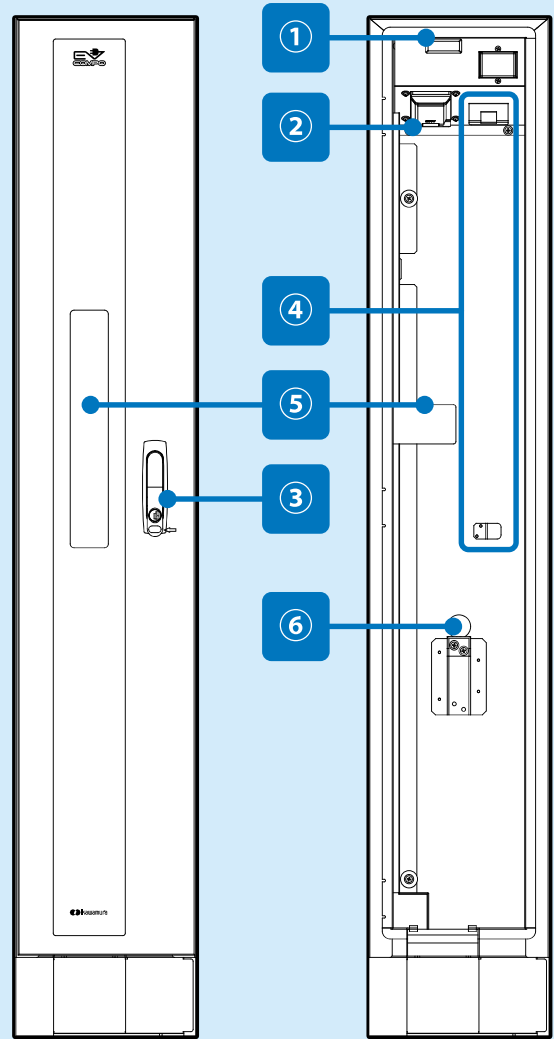
- | | |
|---|--|
| ⊘ | <ul style="list-style-type: none"> ■ 引掛金具とケーブルホルダーには、充電ケーブルのケーブル以外は収納しないでください。
故障や誤作動の原因となります。 |
| ! | <ul style="list-style-type: none"> ■ 取り扱いはていねいにおこなってください。
差込プラグはしっかり持ってください。落としたり、ぶつかけたり、強いショックをあたえないでください。
故障や誤作動の原因となります。 ■ 定期的に清掃し、ゴミや落ち葉を取り除いてください。
虫などが侵入し、故障や誤作動の原因となります。 ■ お手入れのときは安定した平らな位置に脚立などの足場をおいて作業してください。
不安定な場所での作業はバランスを崩し、落下する恐れがあります。 ■ 長期間使用しない場合は盗難防止のため、充電ケーブルは取り外し、ご自宅など安全な場所に保管してください。 |

各部の名称とはたらき

壁掛タイプ (ECPW)



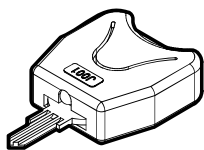
スタンドタイプ (ECPS)



※図はタイマーまたは漏電ブレーカを追加した場合のオプションです。
 ※本製品には充電ケーブルは付属されておりません。お客様でご用意いただくものとなります。
 ※『お問い合わせ先』に鍵番号が記入されていることをご確認ください。
 鍵番号はハンドルおよび、シリンダーキーのまわりに記されている番号です。
 記入がない場合は鍵番号を控えておくことをおすすめします。

その他の付属品

ライト付キー



×1

スペアキー



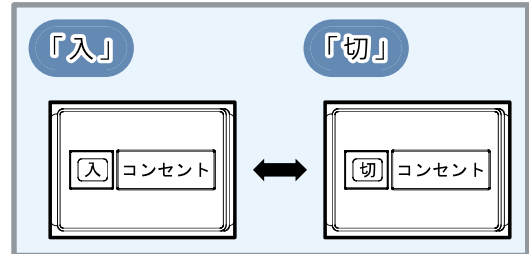
×1

取扱説明書 (本紙)
 施工説明書

① 電源スイッチ

電源を「入／切」します。
 ※電源の状態はスイッチの表示で確認できます。

ご注意 充電のとき以外は、電源が必ず「切」になっていることを確認してください。



② EV 充電用コンセント (以下 充電コンセント)

EV の差込プラグを接続します。
 適用するプラグは EV 充電用 20A 250V 専用です。
 ※他の差込プラグは絶対に使用しないでください。

EV 充電用 20A 250V



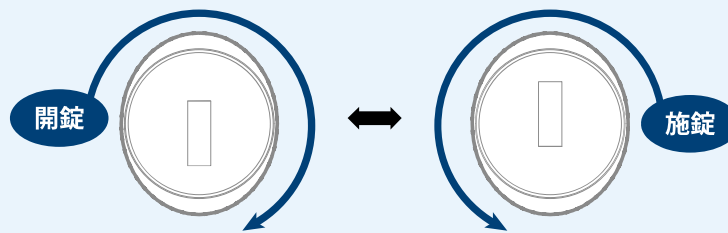
ご注意 充電コンセントに触れるときは、電源が必ず「切」になっていることを確認してください。

③ ハンドル

ハンドルのレバーを持ち、ドアを開閉します。
 ※「施錠」状態では、レバーを押し上げることができません。

開錠・施錠

付属のキーを鍵穴に差し込み 180 度まわします。
 鍵穴が下のときは開錠、上のときは施錠となります。



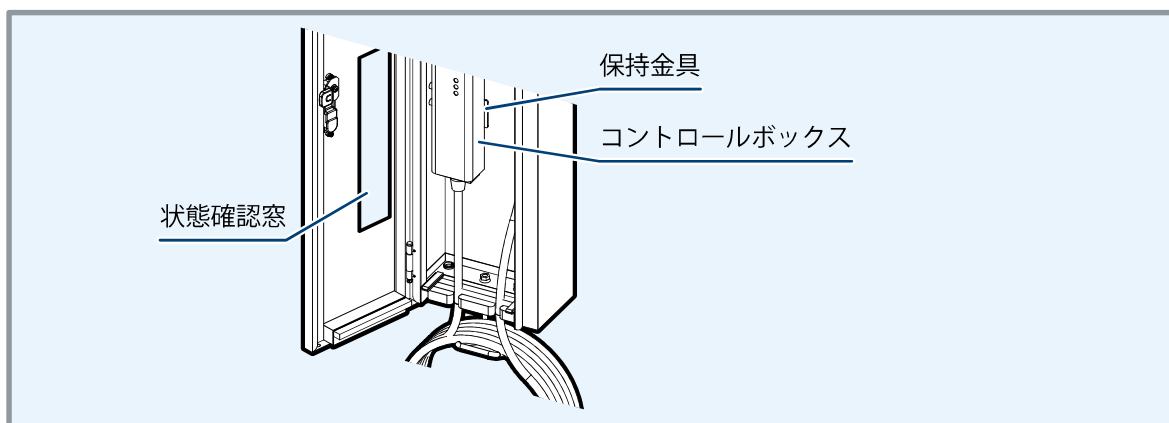
ご注意 ドアを開閉するときは、必ずハンドルを持ち、手を挟まないよう、十分にご注意ください。

④ 充電コネクタ収納金具 (以下 収納金具)

充電コネクタをひっかけて収納します。

⑤ コントロールボックス保持金具 (以下 保持金具)

保持金具はコントロールボックスを背面から支えて使用します。
※ドアを閉めた状態でも、コントロールボックスのLEDランプを確認できます。

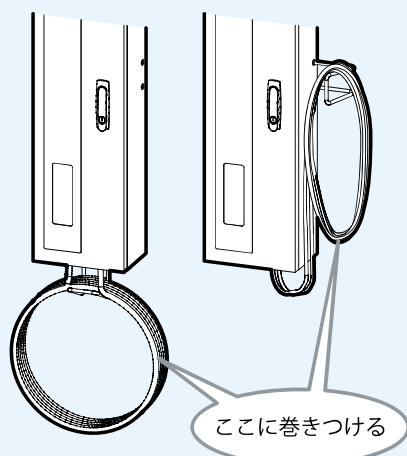


⑥ 引掛金具／ケーブルホルダー

ケーブルを収納します。
ケーブルを引掛金具またはケーブルホルダーに巻きつけます。
※ご使用後は、必ず収納してください。

壁掛タイプ

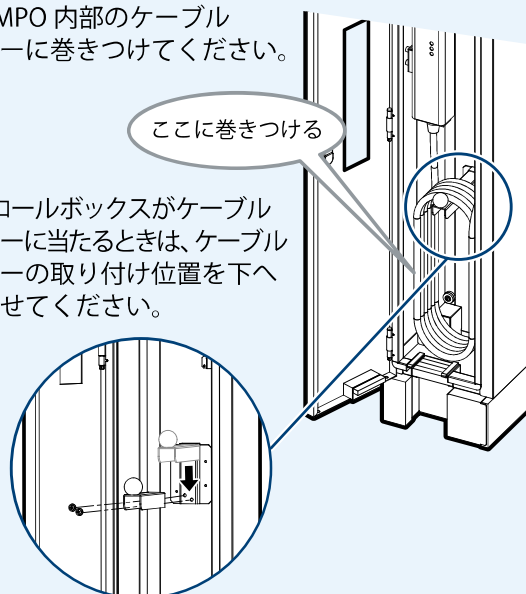
ドアを閉めてあまったケーブルを巻いて EV COMPO の下部または側面にある引掛金具にかけてください。



スタンドタイプ

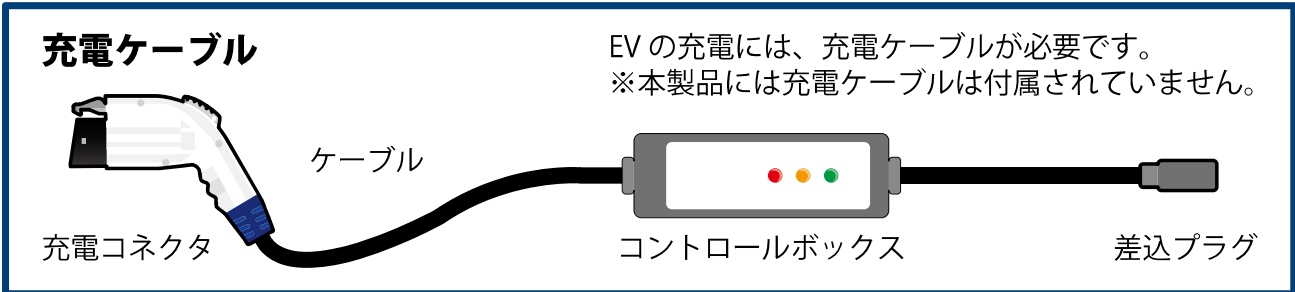
EV COMPO 内部のケーブルホルダーに巻きつけてください。

コントロールボックスがケーブルホルダーに当たるときは、ケーブルホルダーの取り付け位置を下へ移動させてください。



充電ケーブルの収納・取外方法

EV COMPO は充電ケーブルを収納することができます。
※対応車種は別紙『対応車種一覧』でご確認ください。

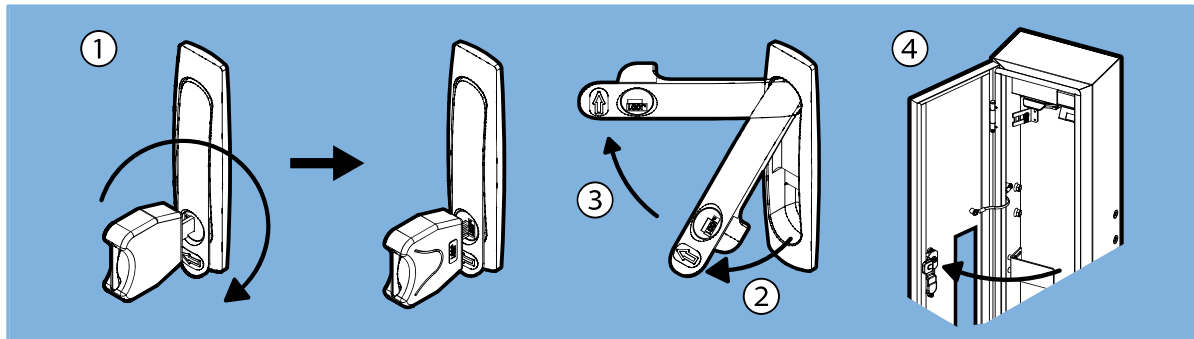


充電ケーブルを収納・取り外すときは、以下の手順で必ず電源を確認してください。

1 鍵を開錠してドアを開ける

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

- ① 付属のキーを鍵穴に差し込み、右に 180 度まわして開錠します。
- ② ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ③ レバーをにぎり、左方向にまわします。
- ④ そのまま手前に引いてください。

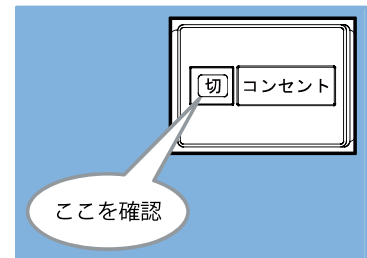


2 電源スイッチを確認する

電源スイッチが「切」になっていることを確認します。

ご注意

電源が「入」の状態では充電コネクタに触れないでください。
感電する恐れがあります。



3 充電コンセントを収納または取り外す

充電ケーブルを収納するときは P.10 を、取り外すときは P.11 におすすめください。

収納方法

以下の方法で充電ケーブルを EV COMPO に収納してください。

★はじめてお使いになるとき、外出から戻り充電ケーブルを収納するとき

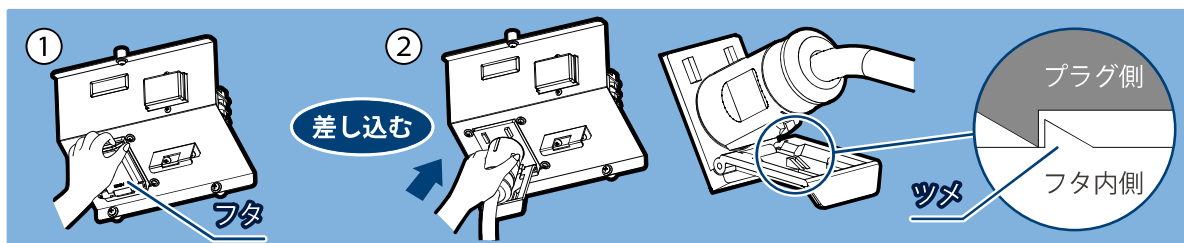
1 差込プラグを接続する

- ① 充電コンセントのフタを下方方向に引いてください。
- ② 差込プラグを突き当たりまで差し込み、フタ内側のツメが差込プラグのくぼみにひっかかるようにします。

ご注意 差込プラグをしっかり持って差し込んでください。

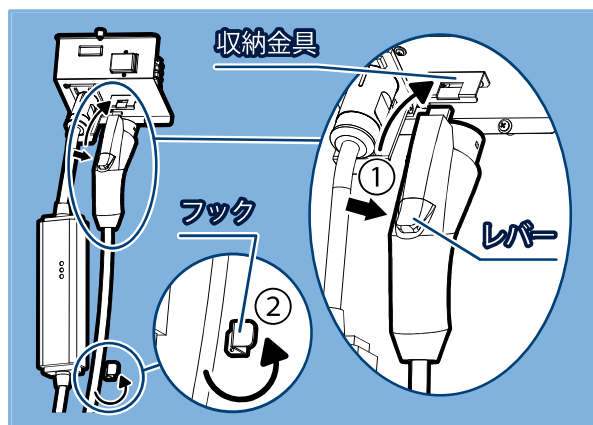
ご注意 刃が変形または破損した差込プラグは使用しないでください。またひっかかりが悪い場合も使用しないでください。

ご注意 ぬれた手で操作したり、ぬれた差込プラグを充電コンセントに差し込まないでください。



2 充電コネクタとケーブルを収納する

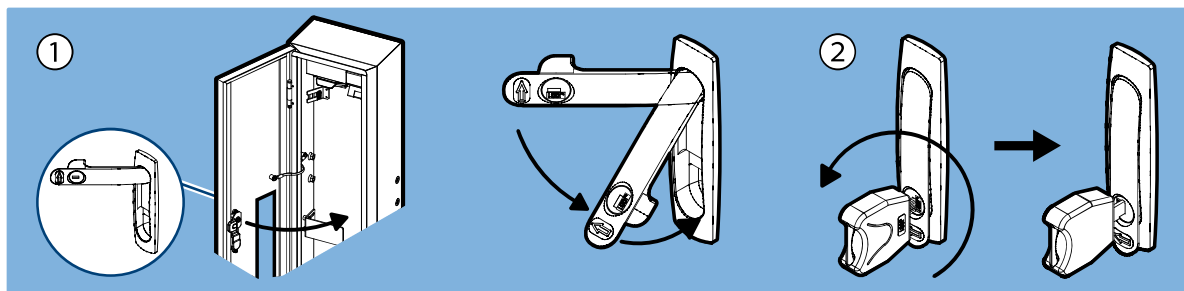
- ① 充電コネクタのレバーをしっかり押しながら、収納金具にひっかけます。
- ② ケーブルは必ずフックにひっかけてください。(そのままではドアを閉めることができません)
- ③ ケーブルを引掛金具またはケーブルホルダーに巻きつけて収納します。



3 ドアを閉めて施錠する

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

- ① レバーを左方向にまわした状態で押し、ドアを閉め、レバーを元の位置に戻してください。
- ② 付属のキーを鍵穴に差し込み、左に 180 度まわして施錠します。



取外方法

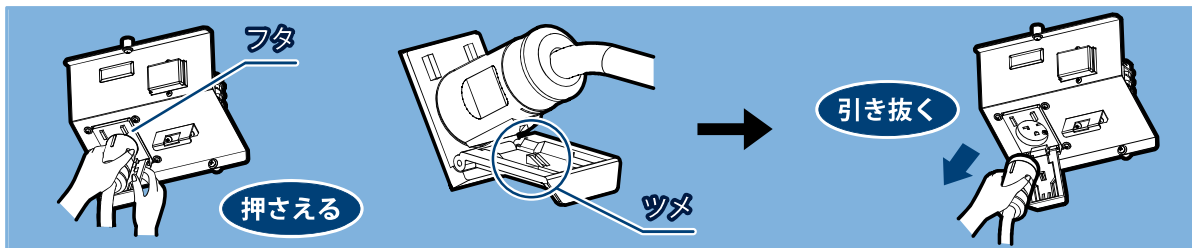
以下の方法で充電ケーブルをEV COMPO から取り外してください。
★ 充電ケーブルを持って外出するとき、EV COMPO を長期間使用しないとき

1 差込プラグを取り外す

フタを押さえ、フタ内部のツメがプラグから外れている状態で差込プラグを下に引き抜いてください。

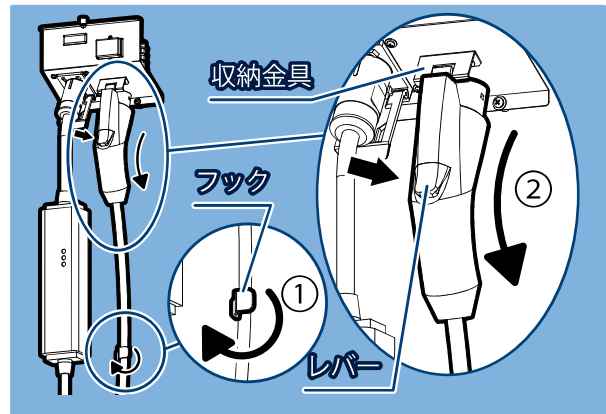
ご注意 差込プラグはしっかり持って抜いてください。ケーブルを引っ張って抜いてはいけません。

ご注意 ぬれた手で操作しないでください。



2 充電コネクタとケーブルを取り外す

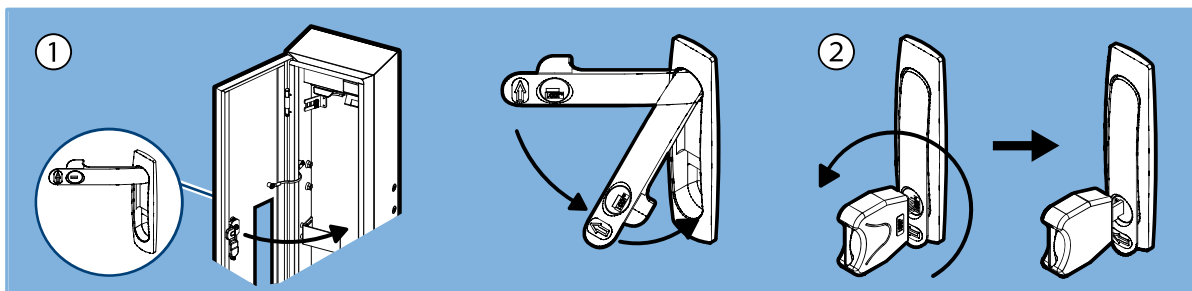
- ① ケーブルをフックから取り外します。
- ② レバーをしっかり押しながら、充電コネクタを収納金具から引き抜いてください。
- ③ ケーブルを引掛金具またはケーブルホルダーから取り外します。



3 ドアを閉めて施錠する

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

- ① レバーを左方向にまわした状態で押し、ドアを閉め、レバーを元の位置に戻してください。
- ② 付属のキーを鍵穴に差し込み、左に 180 度まわして施錠します。

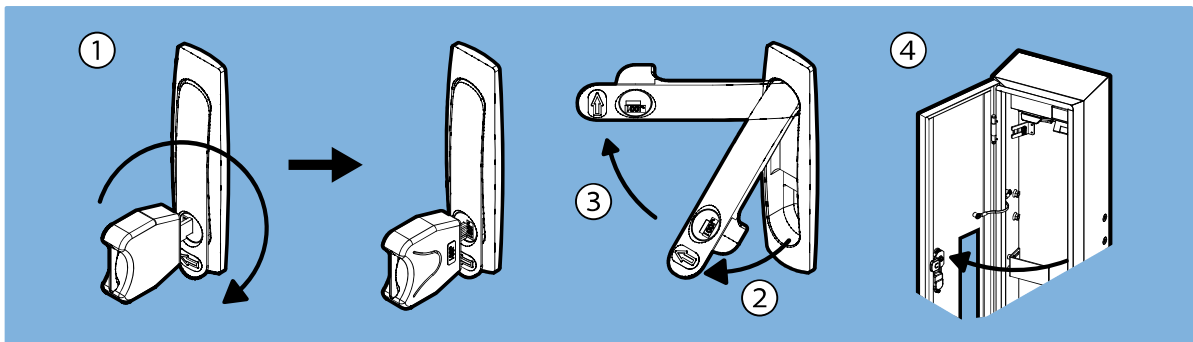


充電前に

1 鍵を開錠してドアを開ける

- ① 付属のキーを鍵穴に差し込み、右に 180 度まわして開錠します。
- ② ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ③ レバーをにぎり、左方向にまわします。
- ④ そのまま手前に引いてください。

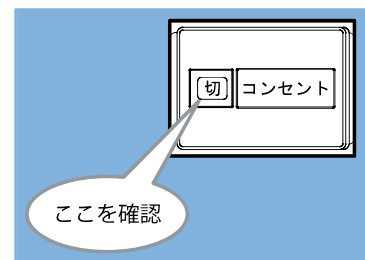
ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。



2 電源スイッチを確認する

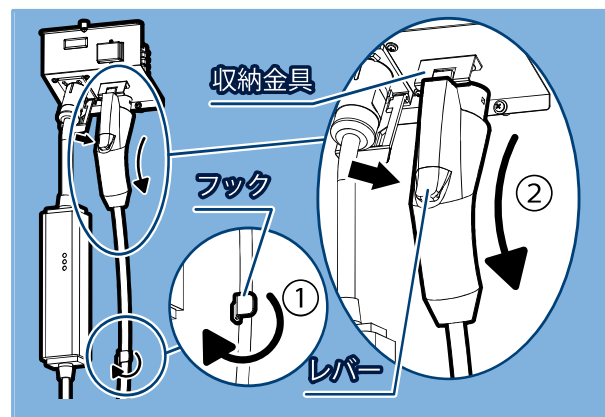
電源スイッチが「切」になっていることを確認します。

ご注意 電源が「入」の状態では充電コネクタに触れないでください。感電する恐れがあります。



3 充電コネクタとケーブルを取り外す

- ① ケーブルをフックから取り外します。
- ② レバーを押しながら、充電コネクタを収納金具から引き抜いてください。
- ③ ケーブルを引掛金具またはケーブルホルダーから必要な分を引きだします。

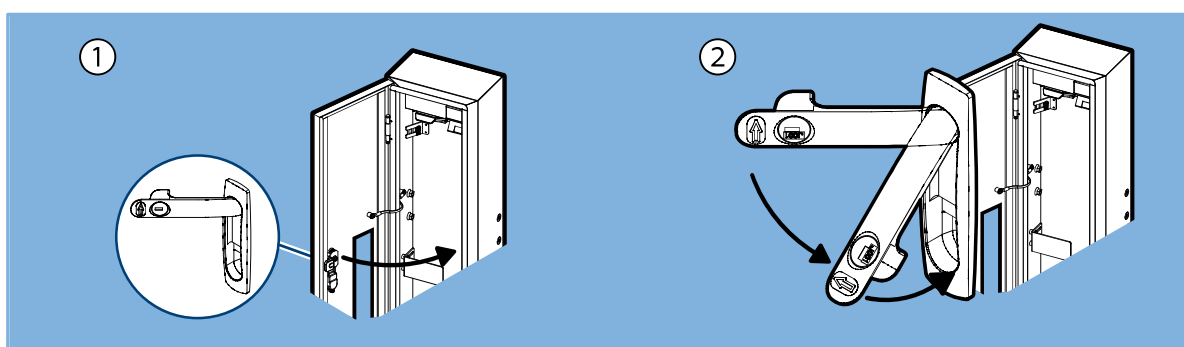


4 ドアを閉める

- ① レバーを左方向にまわした状態で押して、ドアを閉めます。
- ② レバーを元の位置に戻してください。

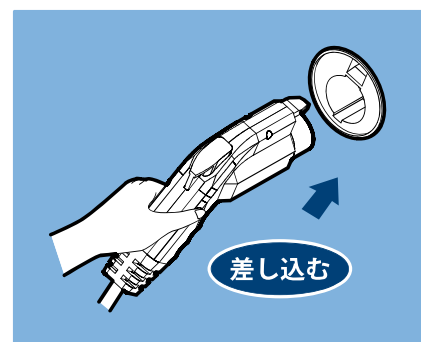
ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

ご注意 ドアを開けた状態で操作をおこなうと、突風や雨などにより、事故、感電、誤動作の原因となります。



5 充電コネクタを充電口に差し込む

充電コネクタを EV の充電口に差し込みます。
※差込方法は、EV の説明書をご覧ください。



※タイマー、e モニターをオプションで追加した場合

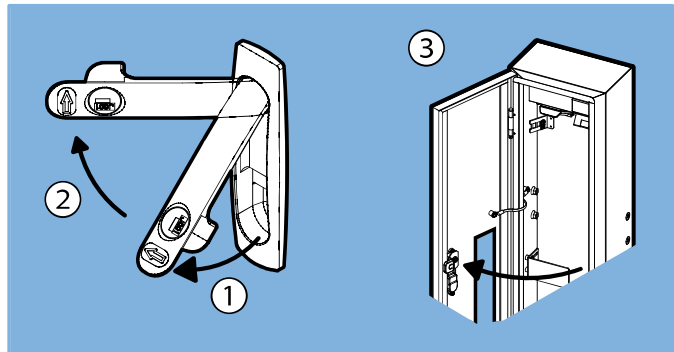
タイマー、e モニターを使用する場合、充電前に設定が必要です。
タイマー、e モニターには透明カバーが取り付けられています。
透明カバーを取り付けた状態で設定をおこなうことはできません。
透明カバーの取外方法は P.21 『透明カバーの取り外し』をご覧ください。
またタイマー、e モニターの設定については、付属されている説明書をご覧ください。

充電開始

1 ドアを開ける

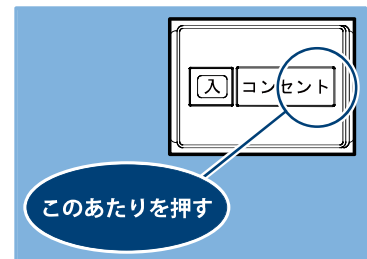
- ① ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ② レバーをにぎり、左方向にまわします。
- ③ そのまま手前に引いてください。

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。



2 電源スイッチを「入」にする

電源スイッチを押して、電源を入れます。

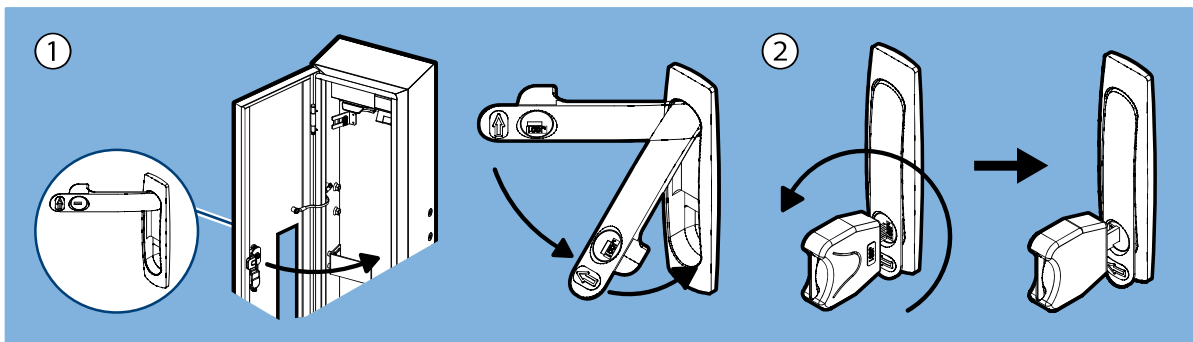


3 ドアを閉めて施錠する

- ① レバーを左方向にまわした状態で押して、ドアを閉め、レバーを元の位置に戻してください。
- ② 付属のキーを鍵穴に差し込み、左に 180 度まわして施錠します。

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

ご注意 充電ケーブルの盗難や第三者からの操作を防止するために長時間 EV COMPO から離れるときは、必ず施錠をおこなってください。



4 充電を開始する

ご注意 充電が完了するまで、電源は絶対に切らないでください。

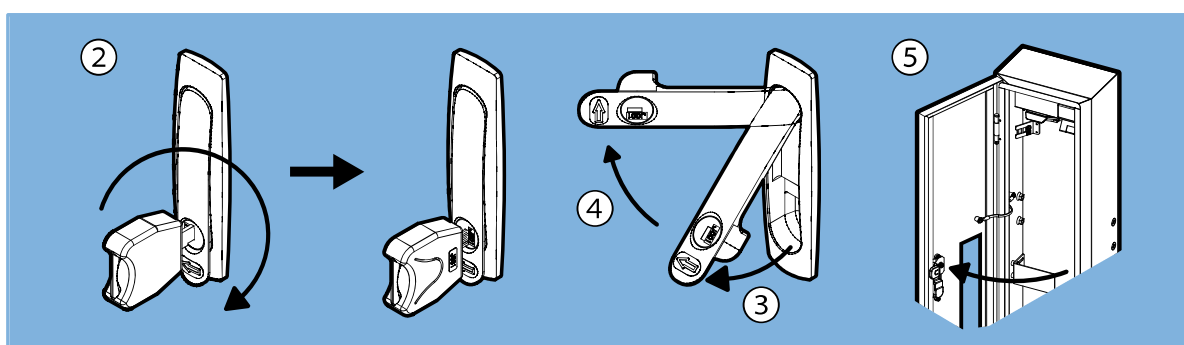
EV の説明書にしたがって、充電を開始します。

充電完了後の片付け

1 充電完了を確認、鍵を開錠してドアを開ける

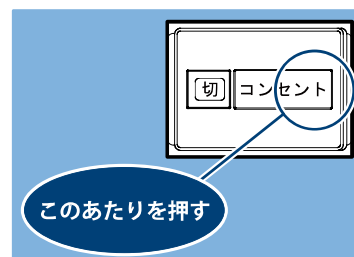
- ① 充電が完了したことを確認します。
※EVの説明書をご覧ください。
- ② 付属のキーを鍵穴に差し込み、右に180度まわして開錠します。
- ③ ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ④ レバーをにぎり、左方向にまわします。
- ⑤ そのまま手前に引いてください。

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。



2 電源スイッチを「切」にする

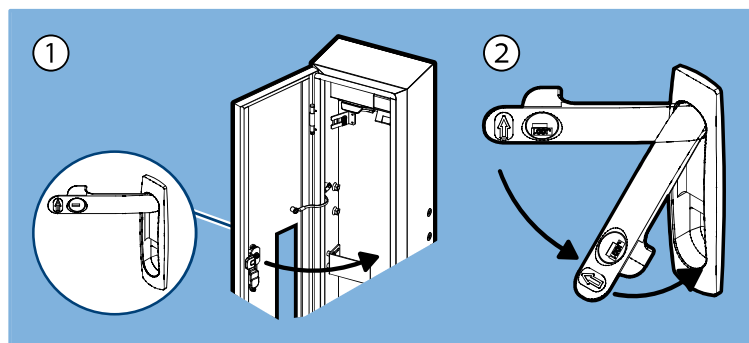
電源スイッチを押して、電源を切ります。



このあたりを押す

3 ドアを閉める

- ① レバーを左方向にまわした状態で押して、ドアを閉めます。
- ② レバーを元の位置に戻してください。



ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

ご注意 ドアを開けた状態で操作をおこなうと、突風や雨などにより、事故、感電、誤動作の原因となります。

4 充電コネクタを抜く

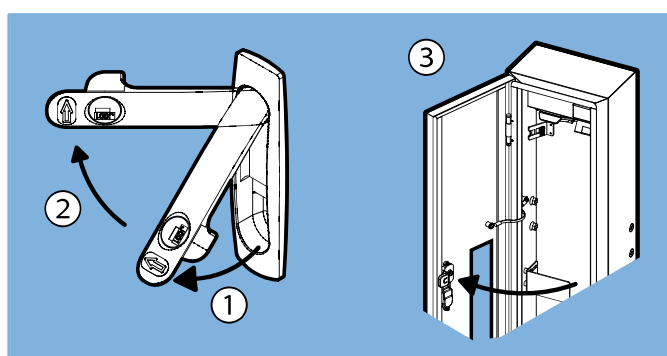
EVの充電口から充電コネクタを抜き取ります。
※抜取方法は、EVの説明書をご覧ください。



5 ドアを開ける

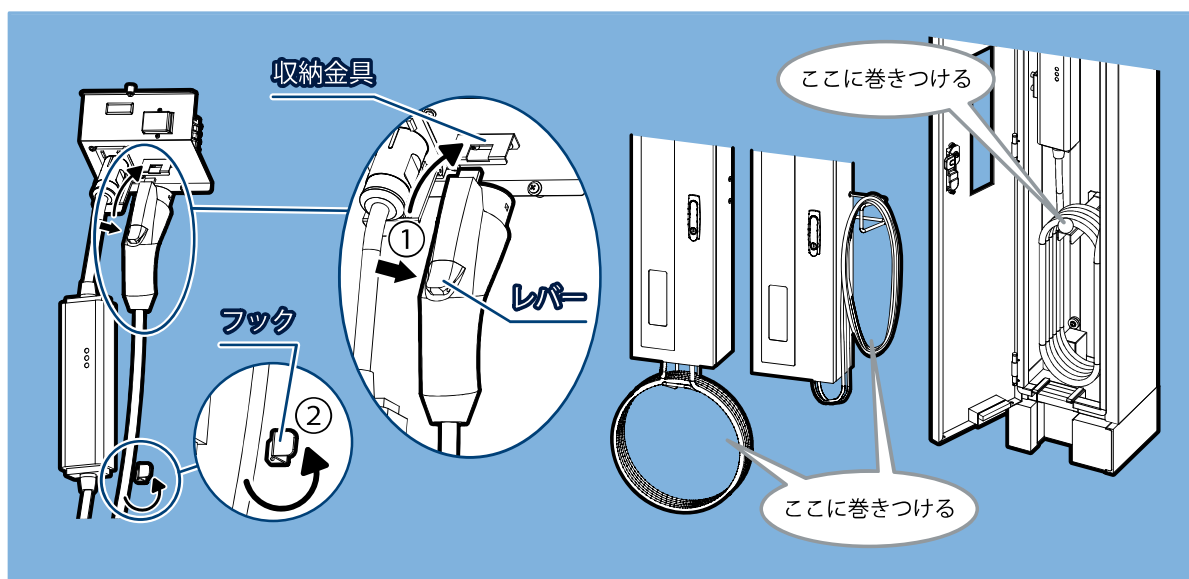
- ① ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ② レバーをにぎり、左方向にまわします。
- ③ そのまま手前に引いてください。

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。



6 充電コネクタとケーブルを収納する

- ① 充電コネクタのレバーを押しながら、収納金具にひっかけます。
- ② ケーブルは必ずフックにひっかけてください。
(そのままではドアを閉めることができません)
- ③ ケーブルを引掛金具またはケーブルホルダーに巻きつけて収納します。

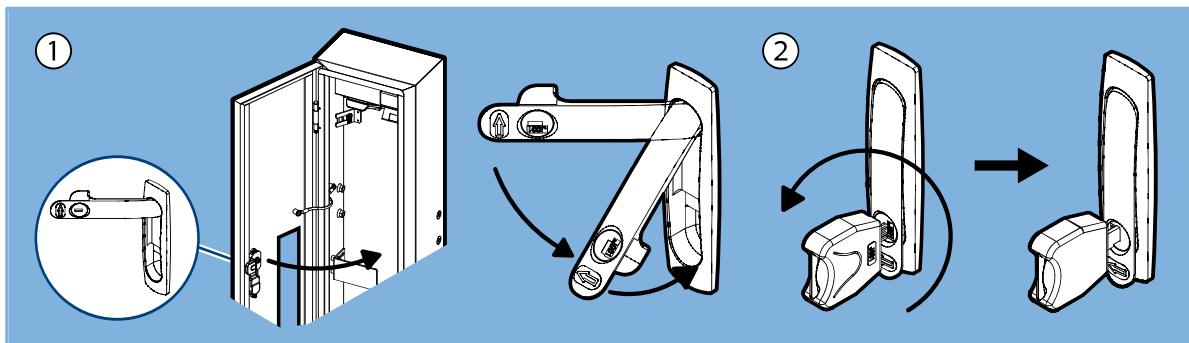


7 ドアを閉めて施錠する

- ① レバーを左方向にまわした状態で押して、ドアを閉め、レバーを元の位置に戻してください。
- ② 付属のキーを鍵穴に差し込み、左に 180 度まわして施錠します。

ご注意 指や手を挟まないよう、十分にご注意ください。

ご注意 充電ケーブルの盗難や第三者からの操作を防止するために長時間 EV COMPO から離れるときは、必ず施錠をおこなってください。



ライト付キーについて

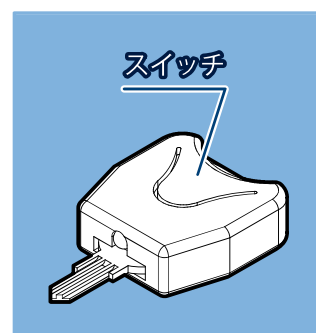
ご注意

- 火のそばに近づけないでください。
- リチウム電池を使用していますので、廃棄を誤るとショートして発熱、破裂、発火の危険があります。必ず、電池の＋端子部をセロファンテープなどで絶縁して廃棄してください。
- 電池を誤って飲み込むことを避けるため、必ず幼児の手の届かないところに保管してください。

使用方法

以下の方法でライトを点灯します。
★はじめてお使いになるとき、電池を交換したとき

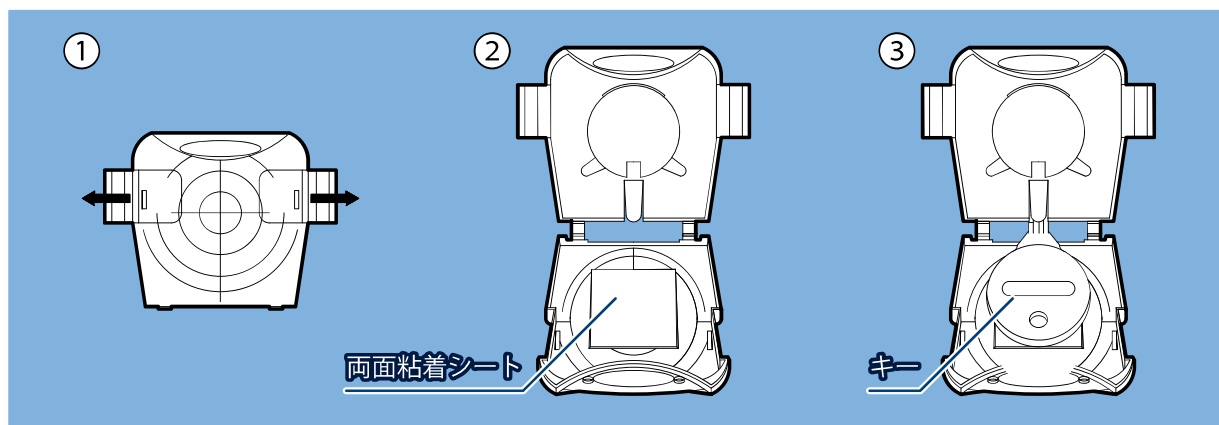
スイッチを押さえると点灯、離すと消えます。



【キーの位置を調整するとき】

セットされているキーがずれたなど、調整が必要な場合は以下の方法で位置を直してください。

- ① 本体の両サイドのホルダーを外し、開いてください。
- ② キーを両面粘着シートから一度外します。
- ③ 図のようにキーの先を隙間に差し込み、位置を調整してください。
- ④ キーのヘッド部分を両面粘着シートに貼り付けます。
- ⑤ 元通りに本体をかぶせ、ホルダーをとめてください。

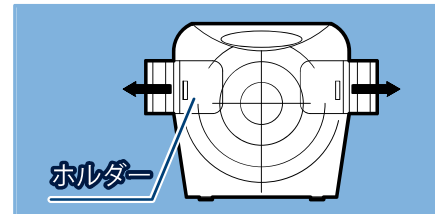


電池交換

以下の方法で電池を交換してください。(リチウム電池 2 個使用 品番: CR2016)
★ライトが点灯しないとき

1 本体を開けて、古い電池を取り外す

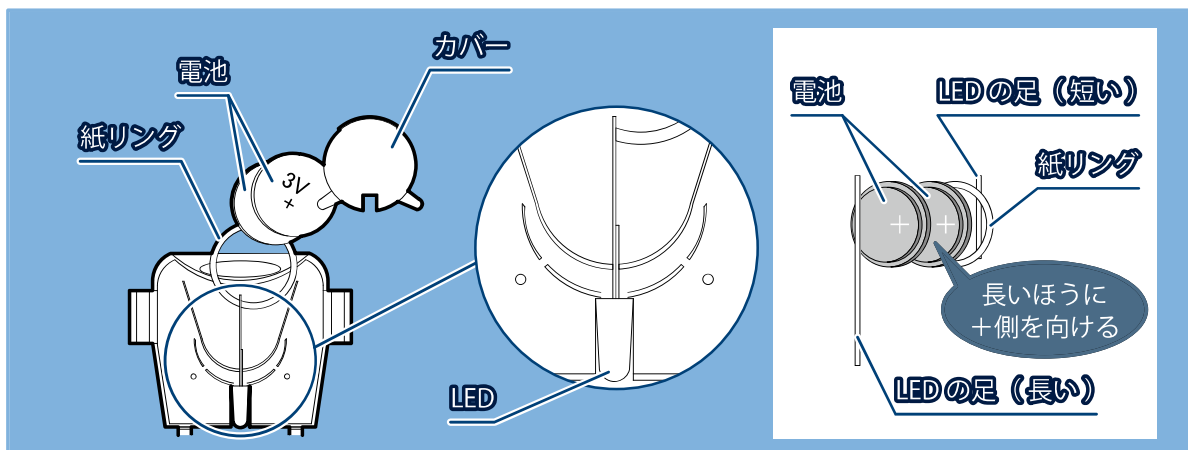
- ① 本体の両サイドのホルダーを外し、開いてください。
- ② 電池カバーを取り外し、古い電池を取り出します。



2 新しい電池を入れる

LED の足でリチウム電池と紙リングを挟むように差し込んでください。

- ① 本体側に LED の足の短いほうがあることを確認します。
- ② LED の足 (短い) ⇒ 紙リング ⇒ リチウム電池 × 2 ⇒ LED の足 (長い) の順にセットします。
※電池の+側は LED の足の長いほうにくるようにしてください。

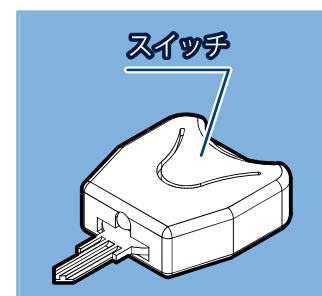


3 本体を元に戻す

電池カバーを取り付け、本体のキーのある側をかぶせ、両サイドのホルダーをとめます。

4 点灯を確認する

スイッチを押さえてライトが点灯することを確認してください。



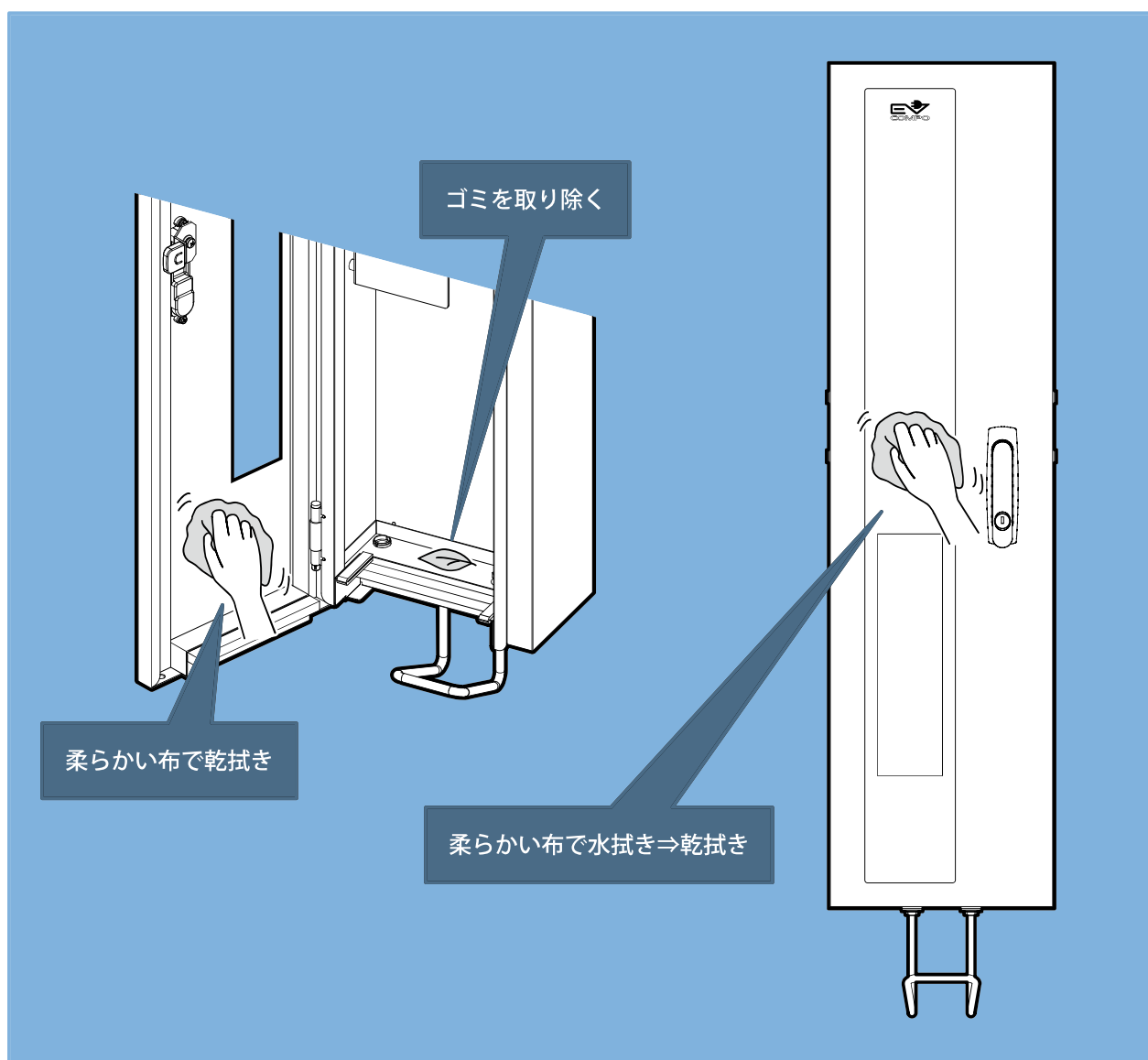
お手入れ

定期的におこなってください

お手入れのときは必ず充電を停止してください。

EV COMPO のお手入れの方法です。

- 外面はぬれた柔らかい布で拭いて、汚れを落としてから、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 内部は柔らかい布で乾拭きしてください。絶対にぬれた布は使用しないでください。
- EV COMPO の底面、コンセントやスイッチ類のゴミを取り除いてください。



ご注意

アルコールやベンジン、シンナーなどは変質、変色、変形の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

定期点検

定期的におこなってください

点検をおこなう場合は、必ず電源スイッチが「切」になっていることを確認してください。

EV COMPO の点検のしかたです。

通常の点検では
右記の事項を
ご確認ください

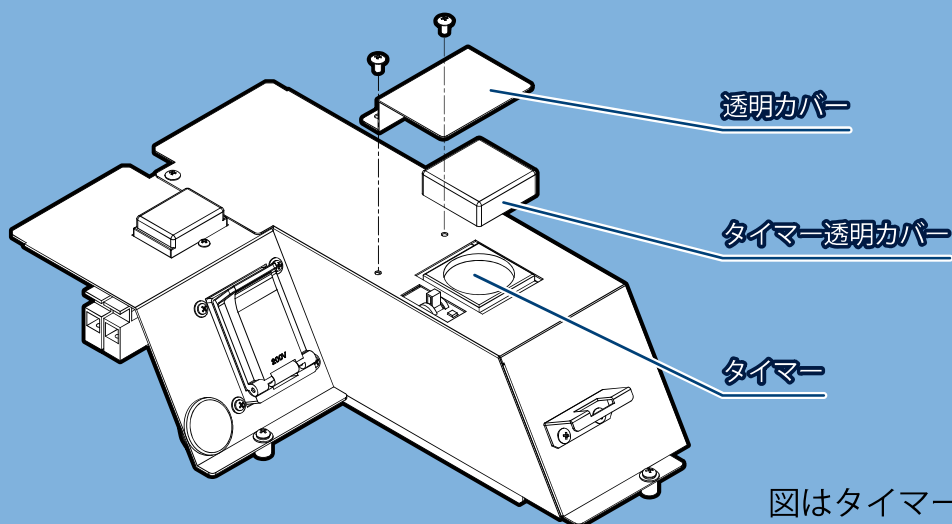
- ① コンセントやスイッチ類がゴミなどの異物により塞がれていませんか？
⇒異物を取り除いてください。
- ② 内部に水の浸入はありませんか？
⇒内部に侵入した水を布で拭きとってください。

※通常の点検とは別に、定期的に電気工事店へ点検（有償）を依頼してください。

透明カバーの取り外し

タイマー、e モニターの設定をおこなう場合は、透明カバーを取り外してください。

また設定後は、必ず透明カバーを取り付けてご使用ください。



※タイマー、e モニターの設定については、付属されている説明書をご覧ください。

長期間使用しないとき

長期間使用しないときは下記を必ずおこなってください。

- | | | |
|-------------------|--------|--------------------|
| ① 電源スイッチを「切」にする | ⇒ P.6 | 『各部の名称とはたらき』参照 |
| ② 充電ケーブルを取り外す | ⇒ P.9 | 『充電ケーブルの収納・取外方法』参照 |
| ③ EV COMPO の掃除をする | ⇒ P.20 | 『お手入れ』参照 |
| ④ EV COMPO を施錠する | ⇒ P.6 | 『各部の名称とはたらき』参照 |

仕様・定格

項目		仕様		
名称		EV プライム W	EV プライム S	
タイプ		壁掛タイプ	スタンドタイプ	
品番		ECPW	ECPS	
定格		1Φ2W AC200V 20A (連続定格 16A)		
ハンドル		キー付平面ハンドル		
保護等級		IP44 準拠		
材質		電気亜鉛めっき鋼板製		
寸法		H 860 × W 230 × D145	H 1300 × W 230 × D185	
重量		9 kg	18 kg	
使用環境		-10 ~ 40℃		
塗装色		シルバー		
収納品	コンセント	EV・PHEV 専用 200V コンセント	1	
	収納部	EV 充電コネクタ	○	
		コード (15m)	引掛収納	内部収納
		コントロールボックス	○	
	スイッチ	電源スイッチ	「入」・「切」	
適合規格		(一社) 日本配線システム工業会 EV 充電用コンセント盤・スタンド (JWDS0035) 準拠品		

お問い合わせ先

河村電器産業株式会社

保証期間 お引渡し日より1年間

修理・お手入れなどのご相談は技術相談専用テレホンサービスまでご連絡ください。
また異常がある場合は、すぐに使用を中止してご連絡ください。

技術相談専用テレホンサービス

TEL (0561) - 86 - 8171

※承り時間は土・日・祝祭日・年末年始を除く、AM 9:00 ~ PM 5:00 です。
下記はご連絡いただきたい内容です。

- ① お名前
- ② お電話番号
- ③ ご住所
- ④ 品名 (EV COMPO プライム 壁掛タイプ / スタンドタイプ)
- ⑤ できるだけ具体的な異常の状況 (例: 付属のキーを紛失した場合は下記の鍵番号)

本社 〒489-0071 愛知県瀬戸市暁町3番86 TEL: (0561) - 86 - 8111

営業所所在地 弊社ホームページでご確認ください。
<http://www.kawamura.co.jp>

施工会社さまへのお願い

施工完了後は、下記に連絡先を記入してください。
また本取扱説明書とともに施工説明書を使用者さまへお渡しください。

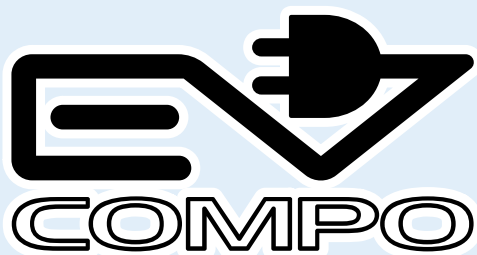
ご購入店名 または 施工会社名

TEL : () -

鍵番号 : お引渡し日: 年 月 日



お客様保管用

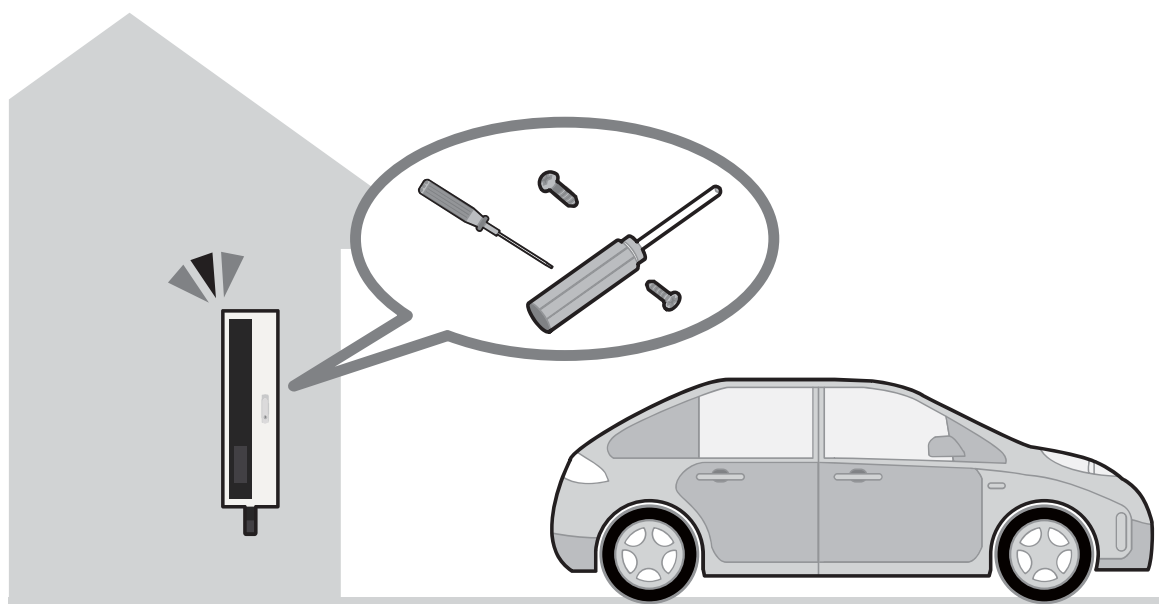



品番：ECPW
ECPS

施工説明書

第4版 2016年 4月

プライムシリーズ



このたびは、“ プライムシリーズ（以下 EV COMPO）”をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

対応する車種については、当社ホームページの EV 充電用電気設備にてご確認ください。

本施工説明書では電気自動車とプラグインハイブリッドを EV、コントロールボックス付き充電ケーブルを充電ケーブルと記載しております。

施工前にこの施工説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本施工説明書に記載されていない操作または取り扱いをされた場合、理由のいかんにかかわらず、事故や故障の責任は負いかねますので、ご了承ください。また本施工説明書は、別紙『取扱説明書』とともに大切に保管してください。

もくじ

施工前に

施工前の確認	3
安全上のご注意	4～6
施工手順	7
施工に必要なもの	7
各部の名称とはたらき	8

正しい施工のしかた

設置準備	9～13
■ 付属のキーの確認	9
■ 内機の取り外し	9～10
■ 入線穴加工	11
■ 引掛金具の取り付け（壁掛タイプの場合）	12～13
基礎工事	14
本体の設置	15
配線工事	16
内機の取り付け	17
施工後の確認	18
透明カバーの取り外し	18

必要なときに

外形寸法	19
お問い合わせ先	裏表紙

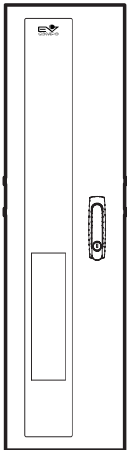
施工前の確認

施工前にお確かめください

施工前に丁寧に開梱し、次の点をお確かめください。
異常がございましたら、購入元にご連絡ください。

- (1) 輸送中の事故などにより、製品が破損していないかお確かめください。
- (2) 開梱したときに水濡れがないことを確認し、お使いください。
- (3) 下記のものが入っているか、仕様がご要求のものとは一致しているか、お確かめください。

ECPW

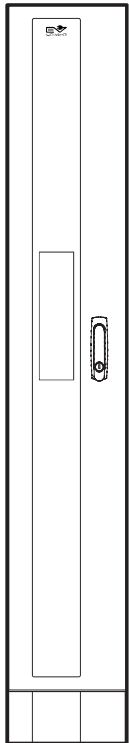


EV COMPO (ECPW)

【付属品】

- 引掛金具
- ステン平座金 ×2
- ステン六角ナット ×2
- パッキン ×4
- ライト付キー ×1
- スペアキー ×1
- 取扱説明書
- 施工説明書 (本紙)

ECPS



EV COMPO (ECPS)

【付属品】



- ライト付キー ×1
- スペアキー ×1
- 取扱説明書
- 施工説明書 (本紙)

安全上のご注意



必ず、お守りください

お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


- 誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害は次のように想定されます。それぞれの表示と意味を区別して、説明しています。

 警告	死亡または重傷の発生が想定される内容です。
 注意	中程度の障害や軽症の発生または物的損害のみが想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の絵表示で区別して、説明しています。

 してはいけない禁止している内容
 必ずしなければならない強制の内容

警告

-  ■ 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

- 内線規程等の法規を遵守して正しい工事をおこなってください。
- 工事・点検時は主幹ブレーカを必ず切ってください。
感電や短絡事故の恐れがあります。
- 正しい配線工事をしてください。
誤結線があると発火、感電、故障の原因となります。
- 配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用してください。
発熱、火災の恐れがあります。
- 導電部の接続ねじは下記の適正締め付けトルクで確実に締め付けてください。
また工事終了時にすべての導電部のねじを必ず増し締めするとともに、定期的に増し締めしてください。
ねじが緩んでいると発熱し、火災、故障、誤作動の原因となります。



ねじサイズ	締め付けトルク N・m (kgf・cm)
M4	1.2 ~ 1.6 (12.2 ~ 16.3)
M5	2.0 ~ 2.5 (20.4 ~ 25.5) ※ソルダレス端子の場合 1.6 ~ 2.0 (16.3 ~ 20.4)
M6	3.0 ~ 4.0 (30.6 ~ 40.8)

- 外部信号や運動回路により、突然動作することがあります。
電源や信号を OFF 状態にして作業してください。
- 接地線は接地端子に確実に接続してください。
接地工事に不備があると、感電の恐れがあります。

⚠ 注意



- 弱電回路は絶縁抵抗測定をしてはいけません。
機器が故障します。

- 設置環境は下記条件でご使用ください。
下記条件以外の特異な環境にてご使用される場合は、設置前に弊社へご相談ください。
特異な環境で使用した場合、性能や機能を損なう恐れがあります。

設置場所	屋内・屋外兼用
標高	2000m 以下
周囲温度	-10 ~ 40℃かつ、24 時間の平均値 35℃以下
<ul style="list-style-type: none"> ● 結露は内部機器に影響のない程度とする ● ブレーカの操作が容易にできる場所 ● 氷雪によりドアの開閉に影響がでない場所 ● 盤に対して、外部に起因する振動がない場所 ● 周囲の空気の塵埃、煙、腐食性・可燃性の気体、蒸気および塩分による汚染が発生しない場所 	



- 電源・負荷の配線は相・線式・電圧・容量をご確認のうえ、施工してください。
発熱、火災、故障の原因となります。
- 電源側、負荷側等の表示があるブレーカの負荷側には電源をつながないでください。
発火、感電、故障の原因となります。
- 機器用電線など芯線の細いより線を使用する場合は、棒状あるいは板状圧着端子をご利用ください。
- タイマーの設定などが間違っていると、機器の動作不良や照明の不点灯などの原因となります。
関連要素をご確認のうえ、正しく設定してください。
- 保護継電器等の使用条件にあわせて再設定してください。
- 漏電遮断器を使用している場合、線間の絶縁抵抗計測は、内部回路上負荷側の電線を外し（欠相検出リード線付の場合はリード線も外し）でおこなってください。
負荷側配線と大地間の測定は、ハンドルを OFF 状態にいただければ、逆接続可能形も含め問題なく測定できます。
- ブレーカの負荷側回路で短絡事故が起きた場合は、ブレーカの取り替えをしてください。
- EV COMPO への通線穴加工時、内機に切粉やゴミがかからないよう養生の処理をしてください。
切粉やゴミがかかると感電、故障の原因となります。
施工後は切粉やゴミを完全に除去してください。
- EV COMPO 内に虫（ゴキブリ・アリなど）の侵入の恐れがある貫通部には、防虫対策をおこなってください。
虫（ゴキブリ・アリなど）が侵入すると感電、故障の原因となります。
- EV COMPO の設置は取付面の水平を確認し、仕様図に指定されているすべての箇所を適切な太さのボルトで堅牢におこなってください。
- チャンネルベースの取付面の水平を確認し、適切なアンカーボルトをもちいて堅牢に取り付けてください。
また必要に応じて転倒防止の処理をしてください。
設置に不備があると事故の原因となります。
- コンクリート壁に EV COMPO を埋め込む場合はコンクリート打設時に仮枠をもうけてください。
直接 EV COMPO を埋め込むことはできません。
なお仮枠はコンクリート打設に十分耐えるものを使用し、必要に応じて補強材を入れてください。
仮枠をもうけずに埋め込むと変形や故障の原因となります。

⚠ 注意



- EV COMPO を堅牢に取り付けてください。
EV COMPO の自重により壁面から脱落する恐れがあります。
- 通風口がある場合は塞がないでください。
故障、発熱の原因となります。
また安全のため十分な保守・点検スペースを確保してください。
- 水の浸入の恐れがある貫通部には、防水処理をおこなってください。
内部に水が入ると漏電、故障の原因となります。
- 本体背面は凹凸のある場所を避けて、アンカーボルトなどで確実に壁面へ固定してください。
固定が不十分な場合は部品が外れ、落下するなど事故の原因となります。
- 本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実におこなってください。
- ドアをもって運ぶと本体から外れて落下する可能性があるため、おこなわないでください。
- ねじ部品は締め過ぎないようにご注意ください。
締め過ぎますと部品の破損事故の原因となります。
- 取付部のねじは下記の適正締め付けトルクで確実に締め付けてください。
また工事終了時にすべての取付部のねじを必ず増し締めするとともに、定期的にも増し締めしてください。
ねじが緩んでいると発熱し、火災、故障、誤作動の原因となります。

ねじサイズ	最小締め付けトルク N・m (kgf・cm)
M4	0.784 (8.0)
M5 以上	0.98 (10.0)

施工手順

施工をおこなうときは、下記で手順をご確認ください。



施工に必要なもの

施工に必要なものです。

EV COMPO 本体（ECPW または ECPS）

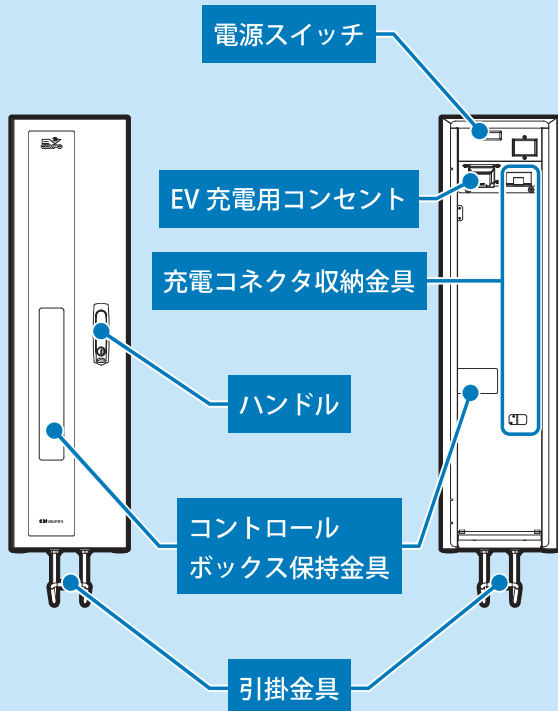
付属のキー（ライト付キー・スペアキー）

引掛金具・ステン平座金・ステン六角ナット・パッキン（ECPW の場合）

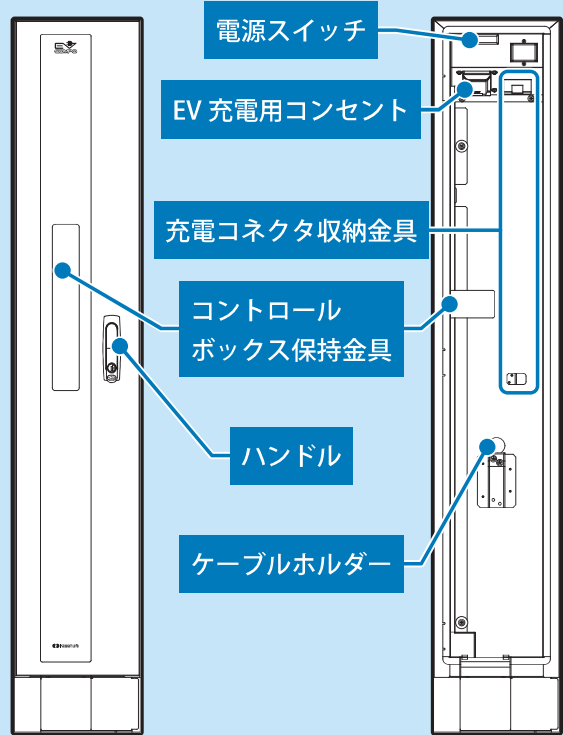
施工説明書（本紙）

各部の名称とはたらき

壁掛タイプ (ECPW)



スタンドタイプ (ECPS)

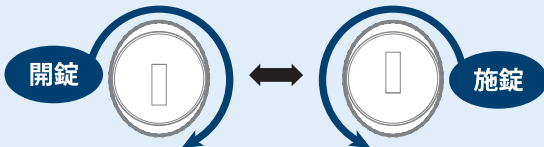


ハンドル

ハンドルのレバーを持ち、ドアを開閉します。
※「施錠」状態では、レバーを押し上げることができません。

開錠・施錠

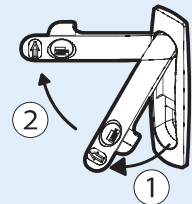
付属のキーを鍵穴に差し込み
180度まわします。
鍵穴が下のときは開錠、
上のときは施錠となります。



ご注意 ドアを開閉するときは、必ずハンドルを持ち、手を挟まないよう、十分にご注意ください。

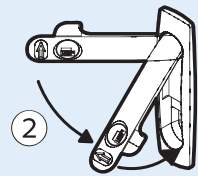
ドアを開ける

- ① ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
- ② レバーをにぎり、左方向にまわして、そのまま手前に引いてください。



ドアを閉める

- ① レバーを左方向にまわした状態で押し、ドアを閉めます。
- ② レバーを元の位置に戻してください。



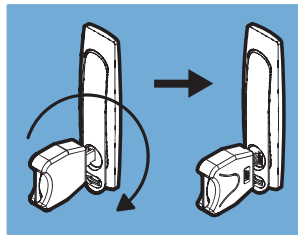
設置準備

■ 付属のキーの確認

付属のキーで開錠・施錠できることをご確認ください。
また付属のキーおよび鍵穴のまわりに鍵番号が記されています。
施工前に施工説明書と取扱説明書の裏表紙の下部に鍵番号を記入してください。
※鍵番号は付属のキーを紛失した場合に必要となります。

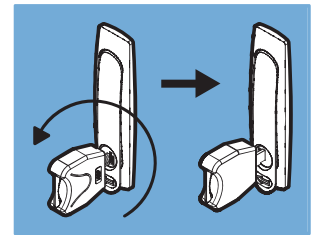
開錠

付属のキーを鍵穴に差し込み、右に180度まわして開錠します。



施錠

付属のキーを鍵穴に差し込み、左に180度まわして施錠します。

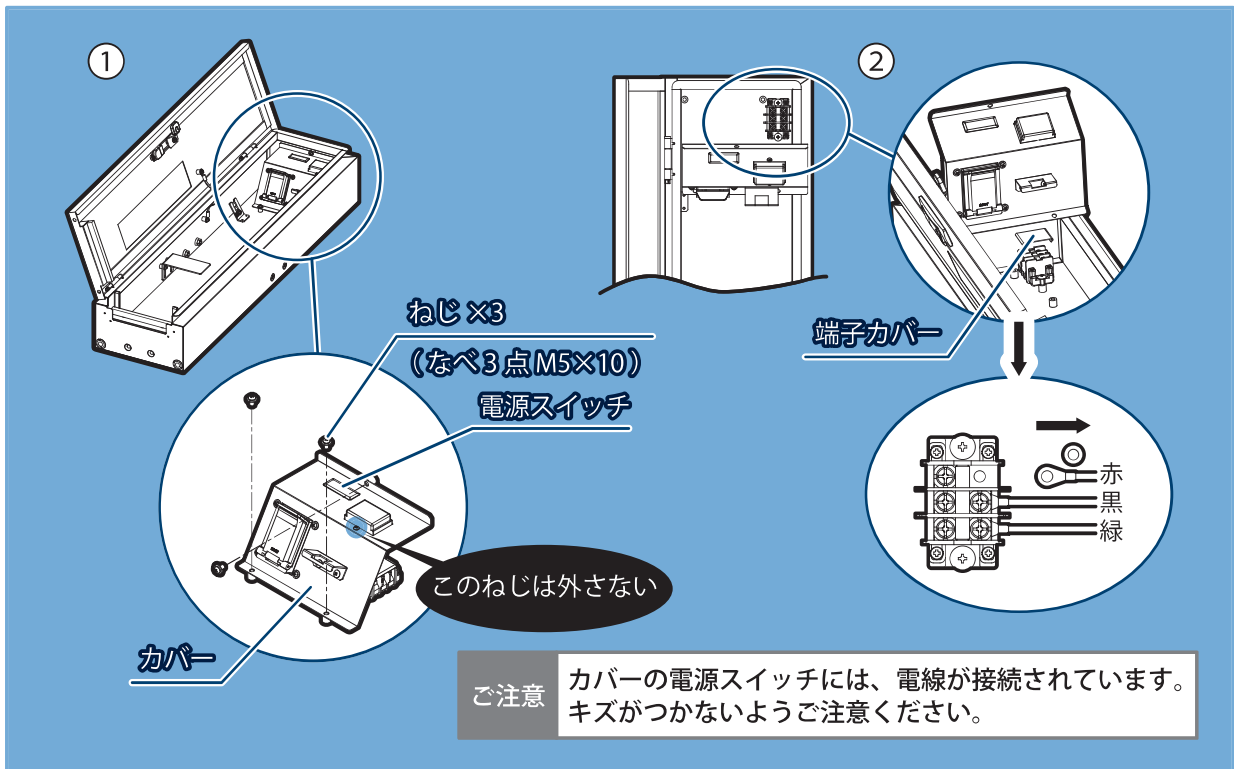


■ 内機を取り外し

取り外しは床の上など水平な場所でおこなってください。

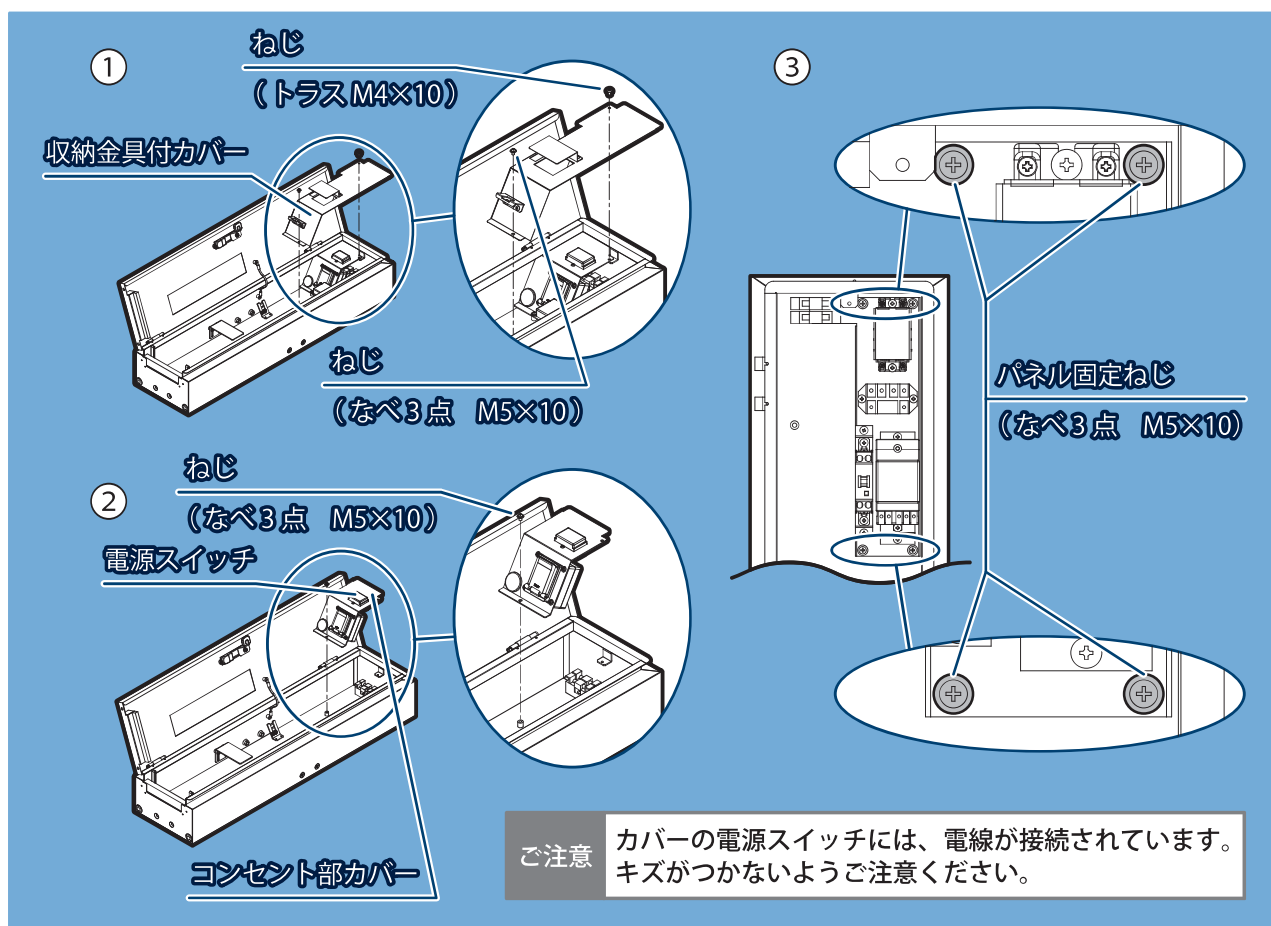
● ブレーカ・タイマーなし

- ① カバーをとめているねじを外します。(上と下の左右3箇所)
- ② 端子台のカバーを外して、端子台から電線を外してください。



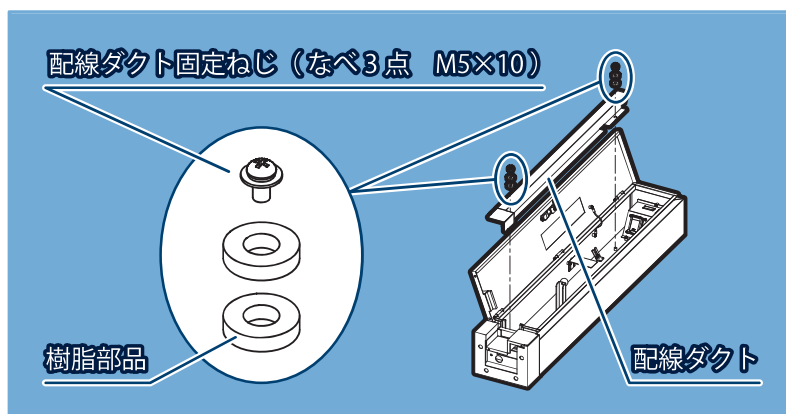
●ブレーカ・タイマー付き

- ① 収納金具付カバーのねじを外して収納金具付カバーを取り外します。
- ② コンセント部カバーのねじを外してコンセント部カバーを取り外します。
- ③ パネル固定ねじを外してパネルを取り外してください。



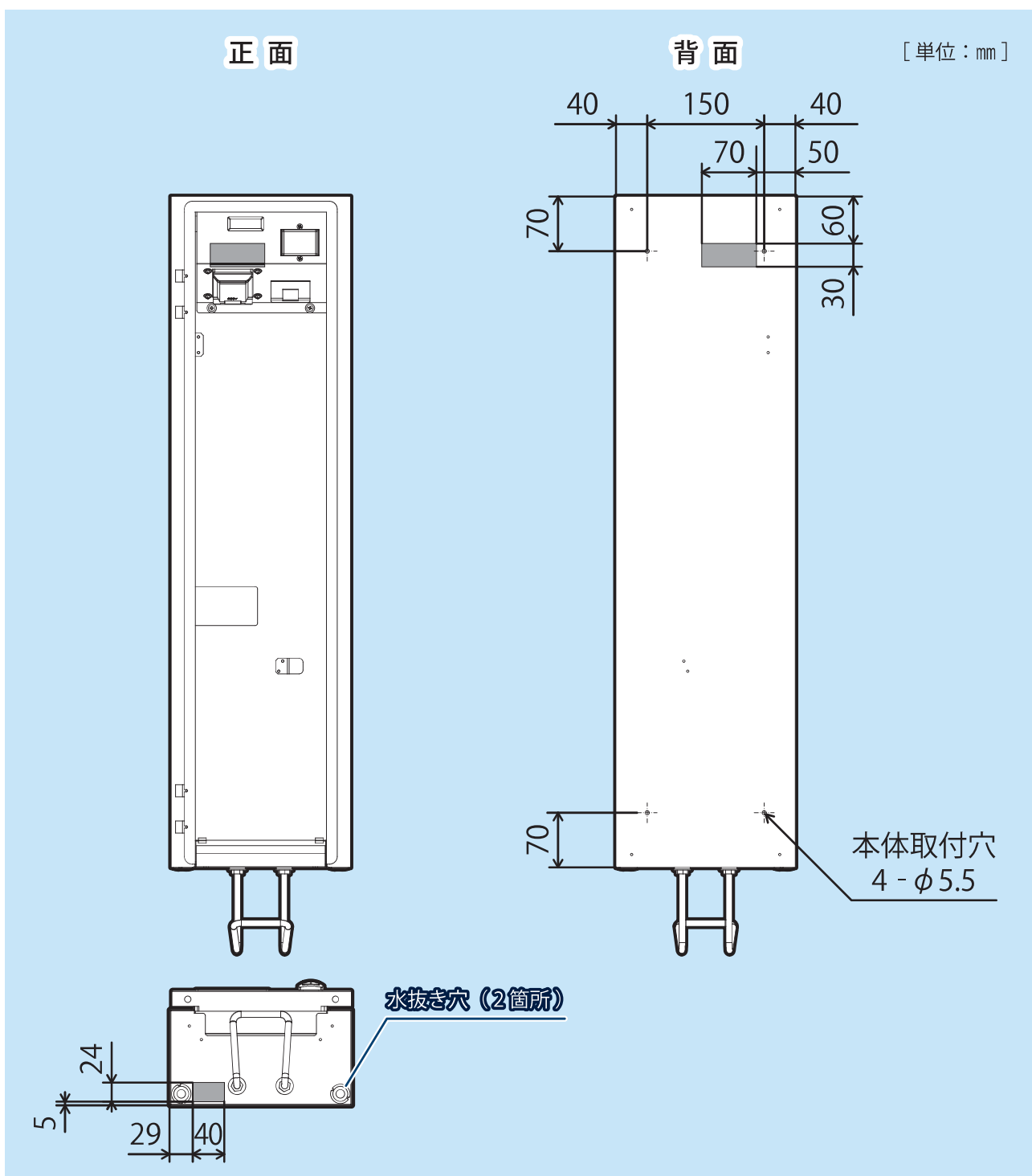
●スタンドタイプ (ECPS) 配線ダクトの取り外し

配線ダクトの固定ねじと樹脂部品を外して配線ダクトを外してください。



■ 入線穴加工

電源線・通信線などの入線穴加工は下図の斜線部の範囲内でおこなってください。

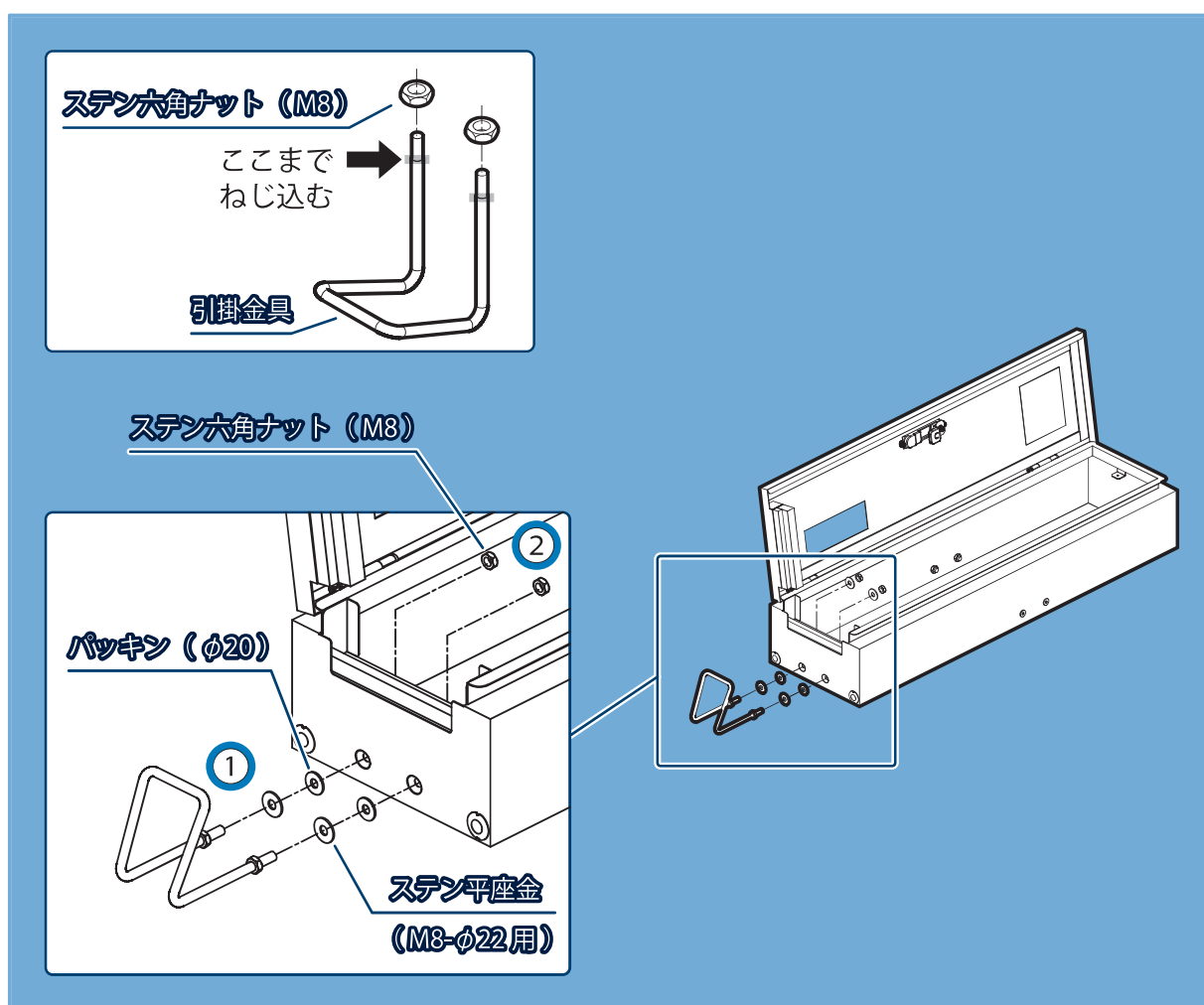


■ 引掛金具の取り付け（壁掛タイプの場合）

引掛金具にステン六角ナットをタップの根元までねじ込んでください。

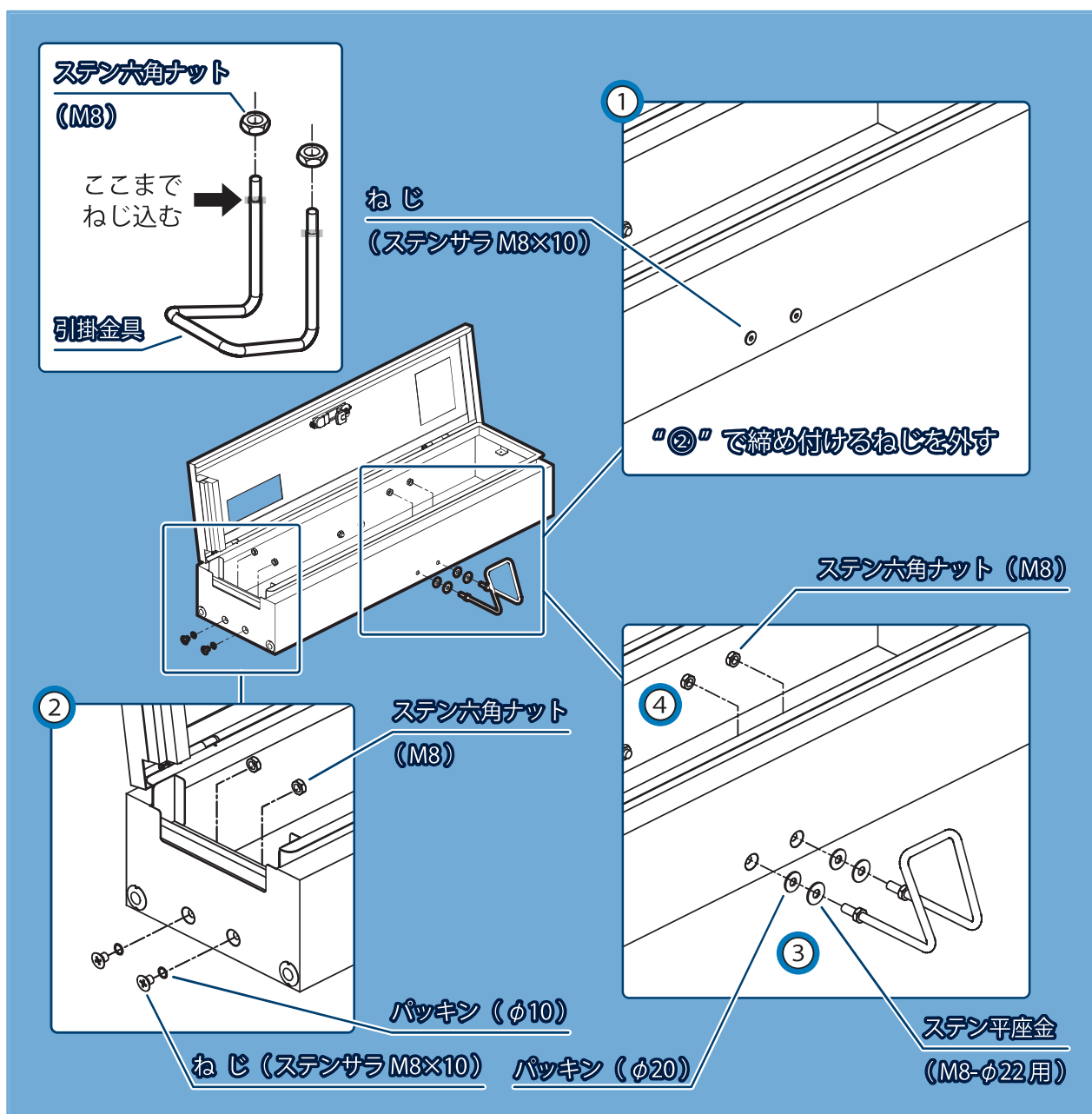
● EV COMPO 下部に取り付ける場合

- ① 引掛金具にステン平座金・パッキンの順に通してから EV COMPO の穴に外側から通します。
- ② 内部からステン六角ナットで締め付けてください。



●EV COMPO 側面に取り付ける場合

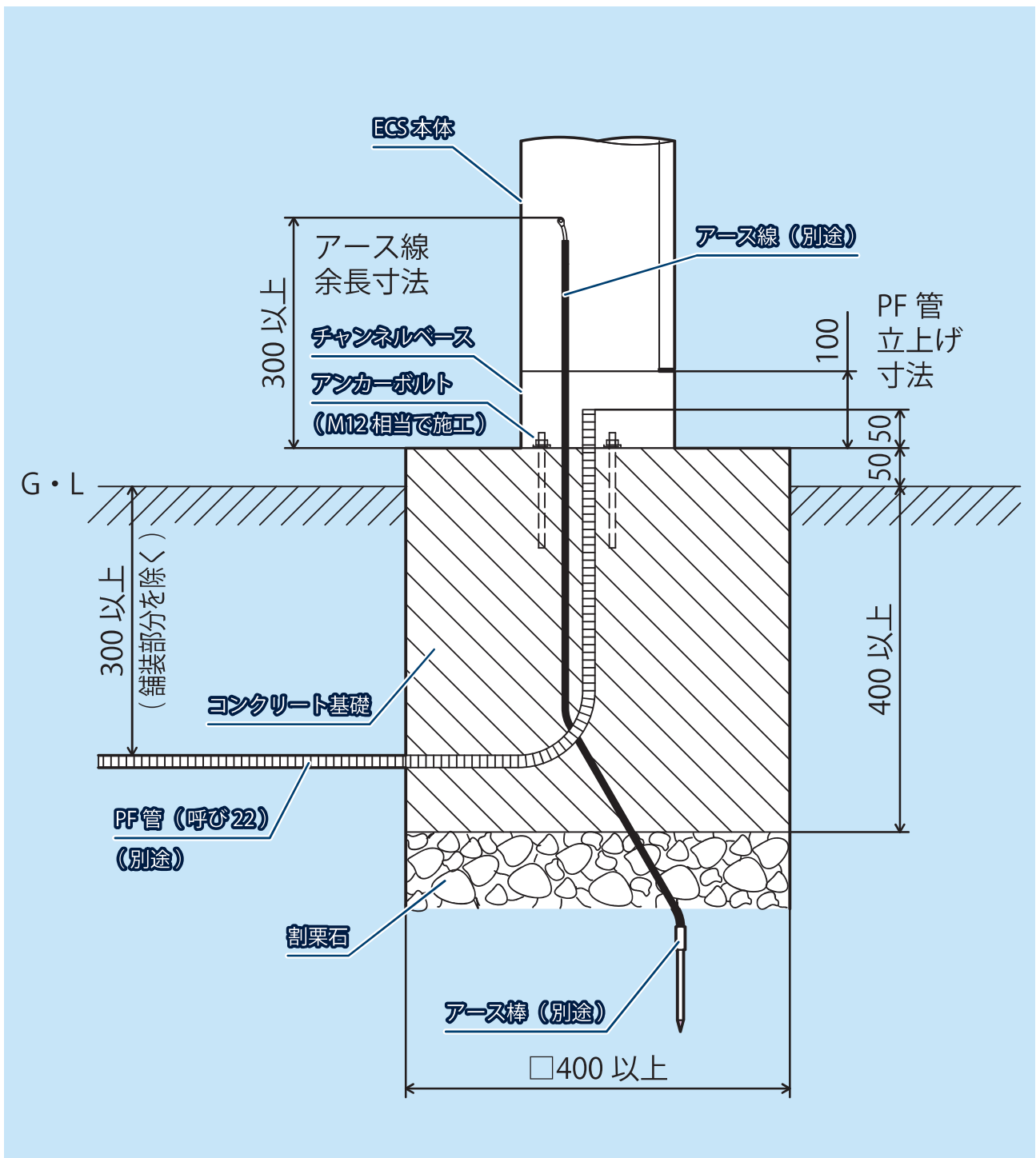
- ① 引掛金具を取り付ける側のねじ・パッキン・ステン六角ナットを外します。
- ② “①” で外したねじ類を EV COMPO 底面に締め付けます。
- ③ 引掛金具にステン平座金・パッキンの順に通してから EV COMPO の穴に外側から通します。
- ④ 内側からステン六角ナットで締め付けてください。



基礎工事

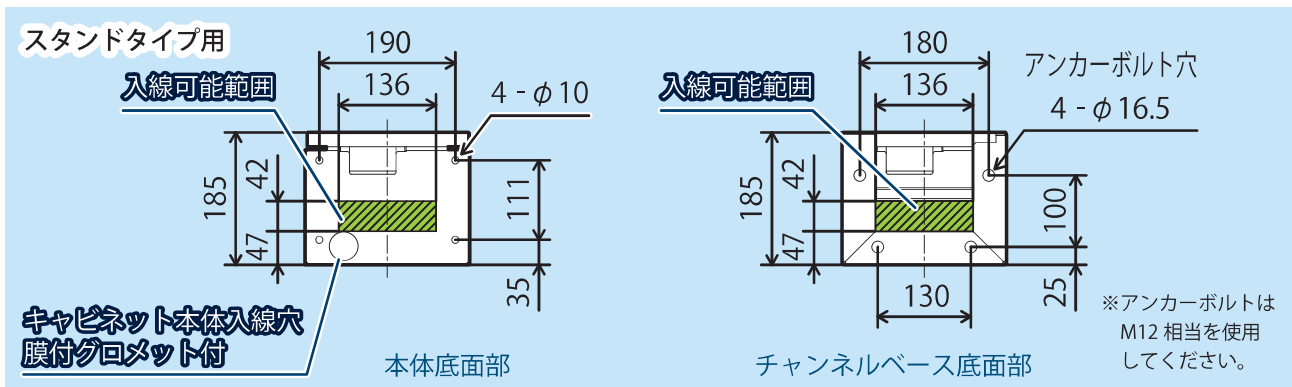
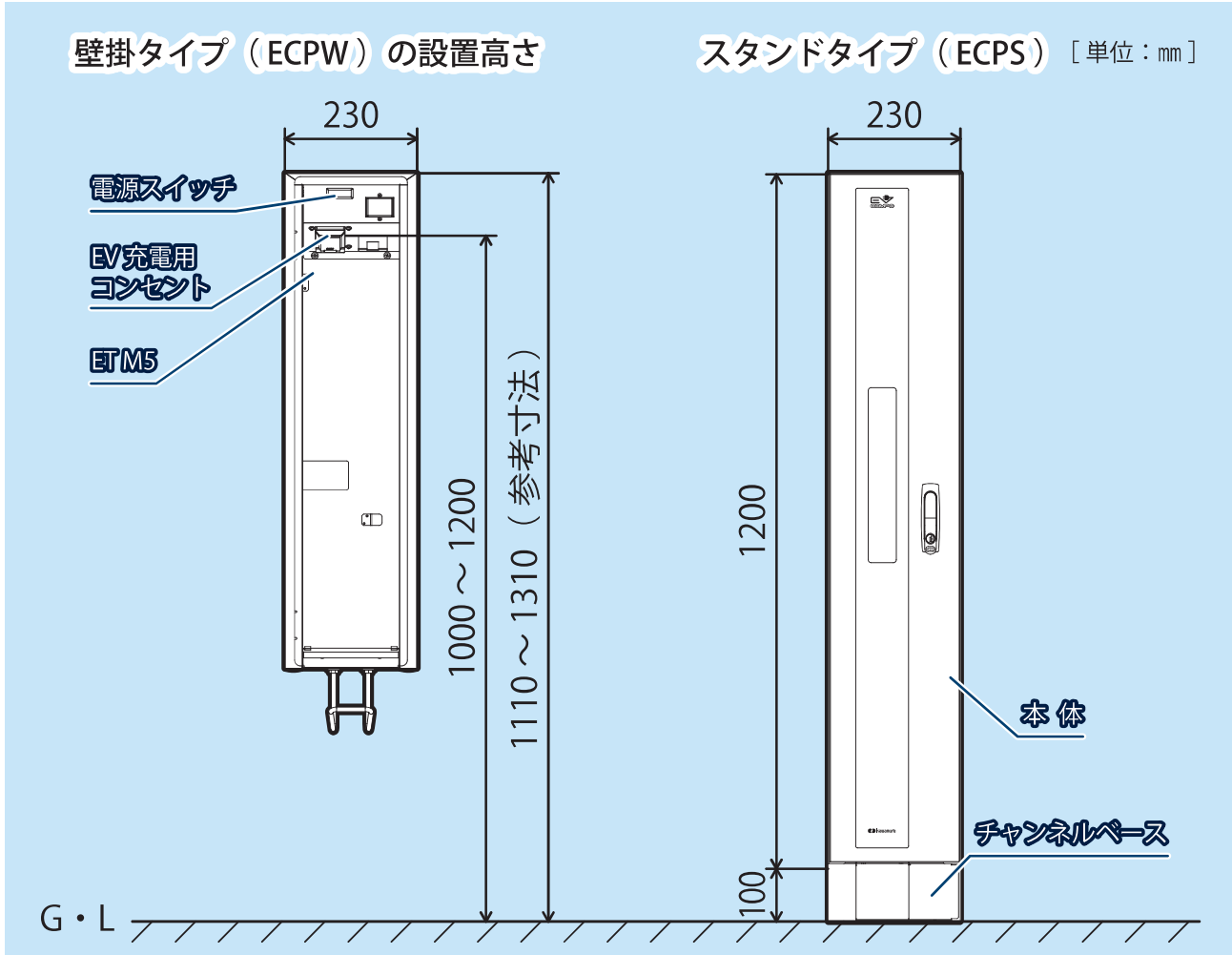
スタンドタイプのみ EV COMPO を設置する場所に基礎工事が必要です。
下記の方法で基礎工事をおこなってください。

ご注意 チャンネルベース取付面は凹凸がなく水平に仕上げてください。



本体の設置

EV COMPO 本体は、水準器を使って、必ず水平に設置してください。
 また壁掛タイプの場合、EV COMPO 本体と壁面の隙間は必ずコーキングで防水処理をおこなってください。



ご注意 チャンネルベース取付面は凹凸がなく水平な場所に設置してください。

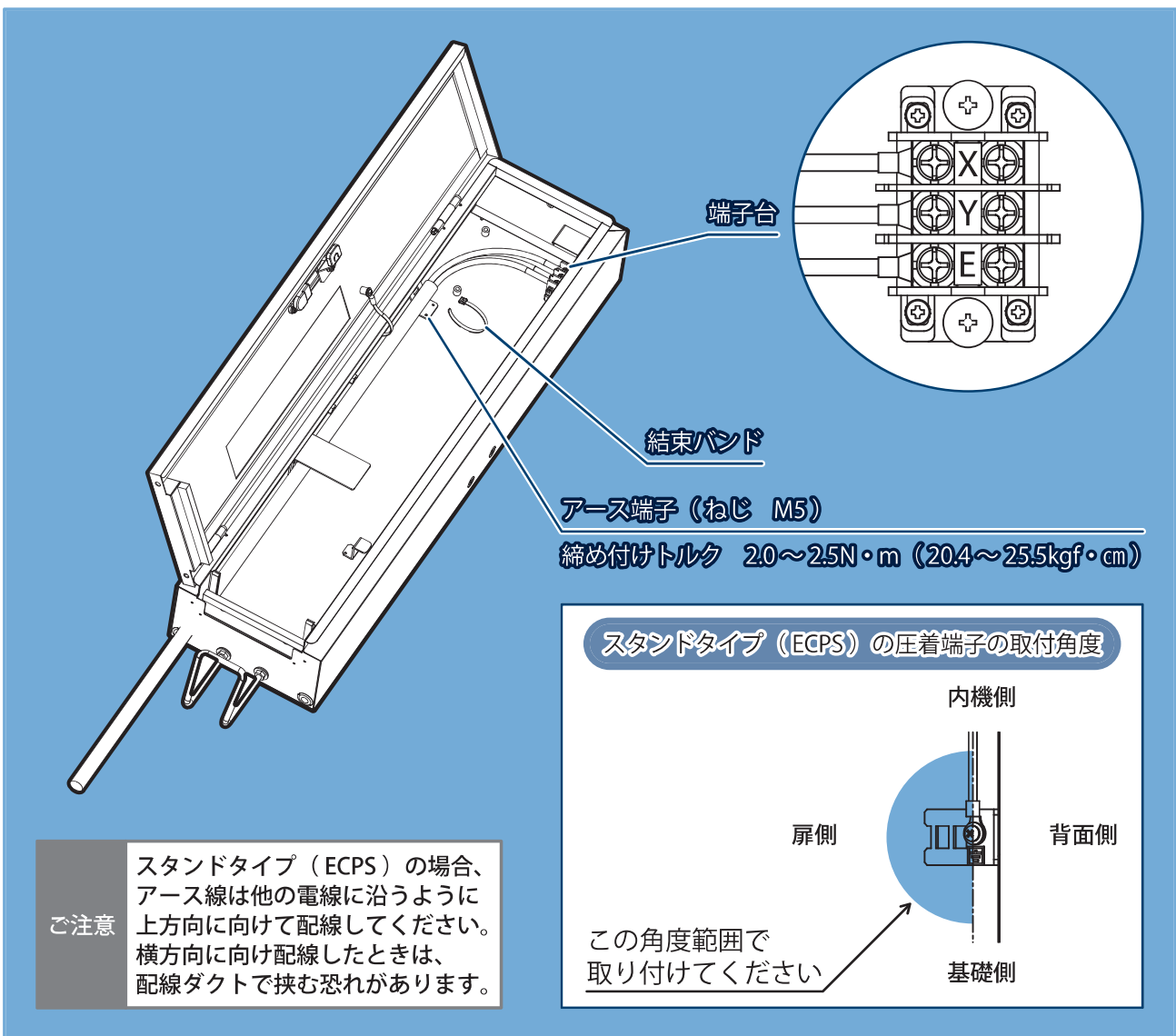
配線工事

コンセントからアース端子までのアース（接地）工事をおこなってください。
またアース（接地）工事はアース端子を必ず使用してください。

電源の配線に向かって左側の覆い内を通して、端子台に接続してください。
配線余長を取る場合にはカバーでケーブルをキズつけないようご注意ください。

アース線は圧着端子で接続してください。
以下の本数を超えるアース線は接続しないでください。

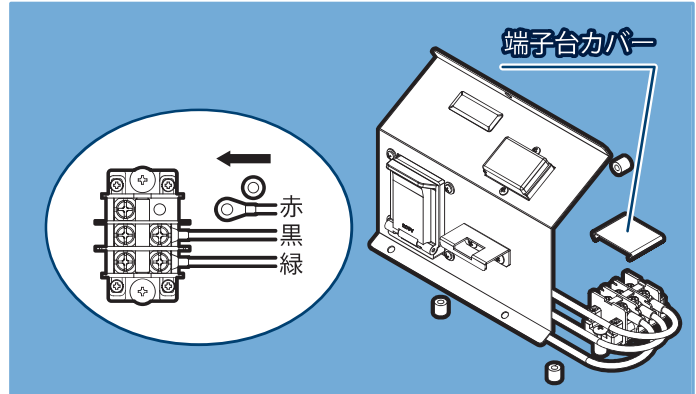
- 5.5mm²以下の場合：2本
- 8mm²の場合：1本



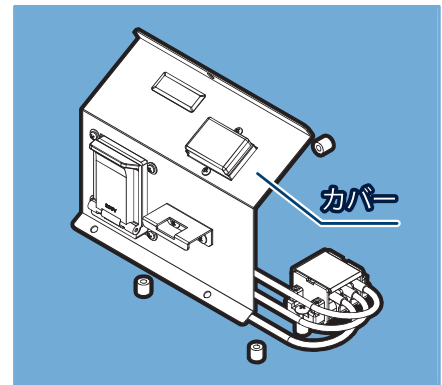
内機の取り付け

P.9『設置準備』で取り外した内機を以下の方法で取り付けてください。

- ① 電線を接続して端子台カバーを取り付けてください。



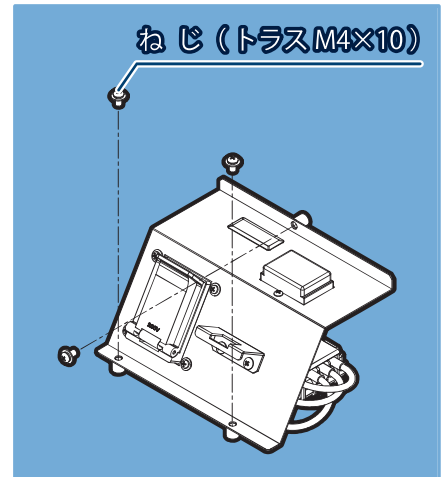
- ② カバーをかぶせます。
※電線をキズつけないよう、ご注意ください。



- ③ カバーのねじを取り付けてください。
またスタンドタイプ（ECPS）の場合は、
配線ダクトを P.10 で取り外した固定ねじと
樹脂部品で取り付けてください。

ご注意

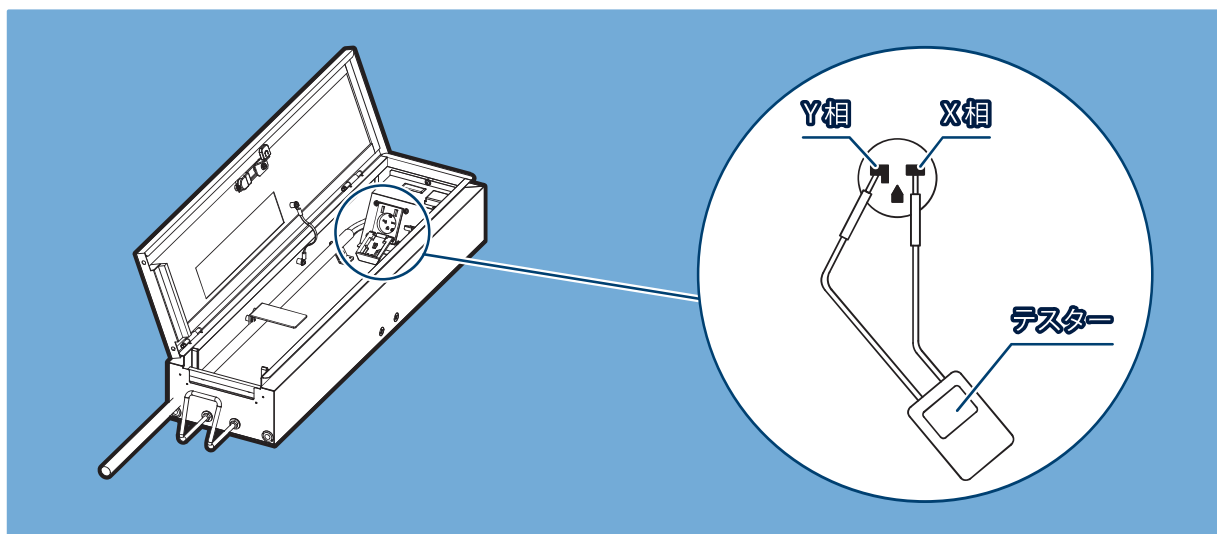
配線ダクトを取り付けるときは、
電線を挟まないようご注意ください。



施工後の確認

施工完了後は施工の確認をおこなってください。

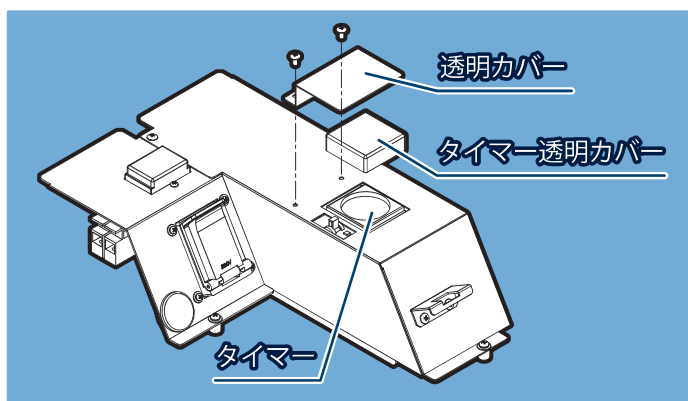
1. EV COMPO の傾きはありますか？がたつきなく固定されていますか？
2. 内機はがたつきなく固定されていますか？
3. 電源線・通信線は正しく確実に配線・接続されていますか？
4. テスターの測定はおこないましたか？測定された数値は正しいですか？



5. アース端子は D 種接地工事がされていますか？
6. 接続部の締め付け確認は実施しましたか？

透明カバーの取り外し

タイマー、e モニターの設定をおこなう場合は、透明カバーを取り外してください。



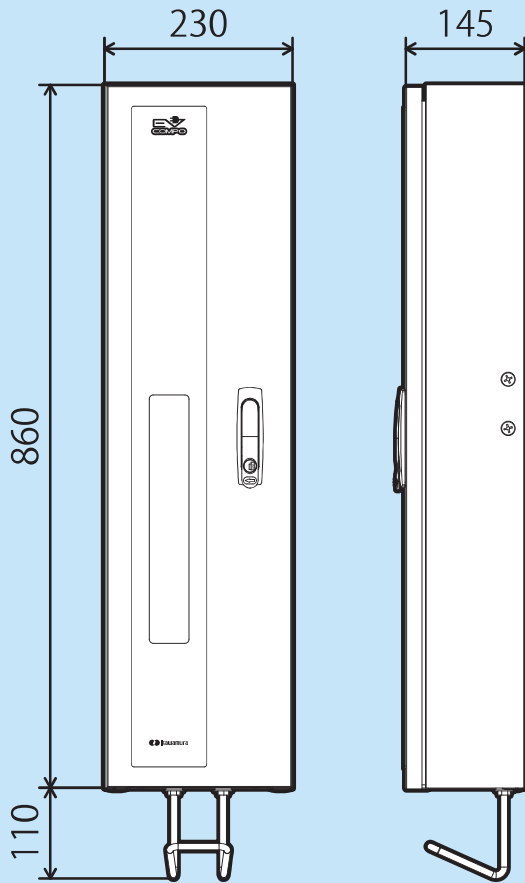
※タイマー、e モニターの設定については、付属されている説明書をご覧ください。
また設定後は必ず透明カバーを取り付けてご使用ください。

左図はタイマーの場合です

外形寸法

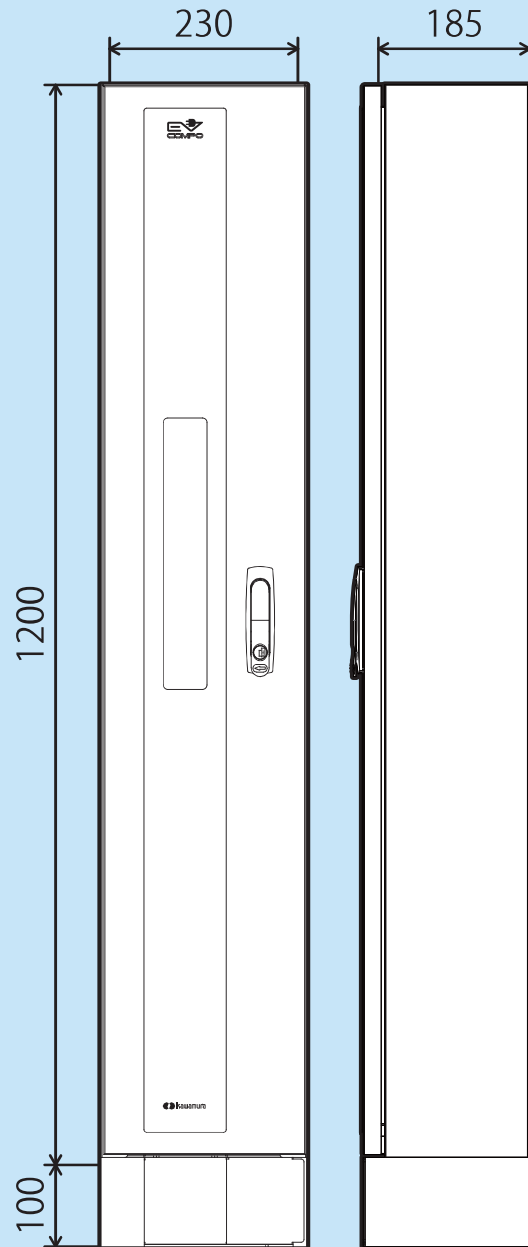
壁掛タイプ (ECPW)

[単位: mm]



スタンドタイプ (ECPS)

[単位: mm]



お問い合わせ先

河村電器産業株式会社

技術相談専用テレホンサービス

TEL (0561) - 86 - 8171

※承り時間は土・日・祝祭日・年末年始を除く、AM 9:00 ~ PM 5:00 です。

本 社

〒489-0071 愛知県瀬戸市暁町3番86

TEL : (0561) - 86 - 8111

営業所所在地

弊社ホームページでご確認ください。

<http://www.kawamura.co.jp>

施工会社さまへのお願い

施工完了後は、下記に連絡先を記入してください。

また本施工説明書は取扱説明書とともに使用者さまへお渡しください。

ご購入店名 または 施工会社名

TEL

:(

)

-

鍵番号

:

お引渡し日:

年

月

日